大分県内遺跡発掘調査概報25

2022

大分県立埋蔵文化財センター

例　言

1　本書は大分県教育委員会が令和３年度国庫補助事業として実施した、大分県内遺跡発掘調査事業の概要報告書である。

2　調査にあたり、県総務部、県農林水産部、県土木建築部、県東部振興局、県中部振興局、県南部振興局、県豊肥振興局、県西部振興局、県北部振興局、県企業局、県教育庁教育財務課、県警察本部、国土交通省九州地方整備局（大分河川国道事務所、佐伯河川国道事務所、山国川河川事務所、筑後川河川事務所、熊本営繕事務所）、農林水産省駅館川農地整備事務所、国立大学法人九州大学病院別府病院、陸上自衛隊玖珠駐屯地、県内各市町村教育委員会の協力を得た。

3　現地での実測図の作成及び写真撮影は各調査員が担当した。

4　写真・実測図等の調査記録及び出土遺物は大分県立埋蔵文化財センターにおいて保管している。

5　本書の執筆は横澤　慈、植田紘正、諸岡初音、吉田　寛、服部真和、小堀嵩史が行い、分担箇所は目次に明記した。編集は横澤が行った。

目　次

はじめに（横澤）……………………………………………………………………………… 1

Ⅰ　県農林水産部事業に伴う分布調査（植田）……………………………………………… 2

Ⅱ　県土木建築部事業に伴う分布調査（横澤）……………………………………………… 2

Ⅲ　県事業に伴う分布調査（横澤）…………………………………………………………… 2

Ⅳ　国・公社その他の事業に伴う分布調査（吉田・服部・小堀）………………………… 2

Ⅴ　県内遺跡発掘調査 ………………………………………………………………………… 14

（１）県事業に伴う試掘確認・立会調査概要（横澤・植田・諸岡）……………………… 14

（２）国その他事業に伴う試掘確認・立会調査概要（吉田・服部・小堀）……………… 27

Ⅵ　近世重要遺跡詳細分布調査（植田）……………………………………………………… 32

報告書抄録

はじめに

大分県立埋蔵文化財センターでは、令和3年度国庫補助事業として、県農林水産部が実施する令和4年度農業基盤整備等の事業に伴う事前の埋蔵文化財分布調査（Ⅰ）、県土木建築部が実施する令和4年度事業に伴う埋蔵文化財分布調査（Ⅱ）、県機関が行うⅠ・Ⅱ以外の事業に伴う埋蔵文化財分布調査（Ⅲ）、国・公社その他の機関の実施事業に伴う分布調査県（Ⅳ）、県内遺跡発掘調査として土木建築部等の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査（Ⅴ-1）、国その他機関事業に伴う試掘・確認調査、立会調査（Ⅴ-2）を実施した。加えて、県内に所在する遺跡の詳細分布調査として、近世重要遺跡詳細分布調査（Ⅵ）を実施した。

令和4年度農業基盤整備事業に伴う分布調査は総計134件で、その概要は第2～5表のとおりである。令和4年度県土木建築部関布調査は654箇所で実施し、その概要は第6～8表のとおりである（調査不要と判断されるⅡ-C判定及び詳細計画未策定のⅡ-D判定を除く）。Ⅴ-1の県事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は51箇所で実施し、その概要は第11・12表のとおりである。Ⅴ-2の国・公社その他機関の事業に伴う試掘・確認調査及び立会調査は10箇所で、その概要は第13表のとおりである。

令和3年度の調査組織の構成は下記のとおりである。

調査主体	大分県教育委員会	
調査機関	大分県立埋蔵文化財センター	
調査責任者	松本　昌浩	（大分県立埋蔵文化財センター所長）
調査事務	藤原　邦夫	（同　総務課長）
	西森　公誠	（同　総務課副主幹）
	池見　佳輔	（同　総務課主事）
調査担当	後藤　晃一	（同　副所長兼調査第一課長）
	横澤　慈	（同　調査第一課副主幹）
	植田　紘正	（同　調査第一課主事）
	諸岡　初音	（同　調査第一課主事）
	吉田　寛	（同　調査第二課長）
	服部　真和	（同　調査第二課主査）
	小堀　嵩史	（同　調査第二課主事）
	松本　康弘	（同　企画普及課長）
	土谷　崇夫	（同　企画普及課主査）
	江田　豊	（同　企画普及課非常勤職員）
	綿貫　俊一	（同　企画普及課非常勤職員）

Ⅰ　県農林水産部の事業に伴う分布調査

大分県立埋蔵文化財センターでは県内における令和4年度農林水産部局の実施事業について、事前に照会し、埋蔵文化財の分布調査を実施している。令和3年度は、12月～2月にかけて関係市町村教育委員会の協力を得て、県下134箇所で行った（第2～5表）。分布調査の判定は、第1表のように、周知遺跡の有無でⅠとⅡに分類し、各々A～Dの判定をしている。

そのうち、遺跡と認められる場所に関しては、各事業者と市町村教育委員会が協議し、試掘・確認調査等必要な調査を実施する予定である。

Ⅱ　県土木建設部の事業に伴う分布調査

土木建築部の各土木事務所が所管する、令和4年度実施予定の道路建設等事業については、637箇所で分布調査を実施した。その内、周知の埋蔵文化財包蔵地に該当するもの、及び試掘・確認調査等の対象となるものは第6～8表の118箇所であった。

Ⅲ　その他県事業に伴う分布調査

Ⅰ・Ⅱに係る令和4年度実施事業の他、令和3・4年度実施事業についても、計画があった時点で随時分布調査を実施している。県事業については26箇所で分布調査を行い、埋蔵文化財の取扱いに関する判定を行った（第9表）。その判定に基づき、令和3年度実施事業については試掘・確認調査等必要な調査を実施した。

Ⅳ　国・公社その他機関の事業に伴う分布調査

国土交通省他国関係事業については20箇所で分布調査を実施し、埋蔵文化財の取扱いに関する判定を行った（第10表）。その判定に基づき、令和3年度実施事業については試掘確認調査等、必要な調査を実施した。

Ⅴ　県内遺跡発掘調査

1　県事業に伴う試掘・確認、立会調査

県事業に伴う試掘、確認、立会調査は第11表のとおりである。その内訳は、豊後高田土木事務所分1箇所、国東土木事務所分3箇所、別府土木事務所分1箇所、大分土木事務所分7箇所、臼杵土木事務所分1箇所、佐伯土木事務所分4箇所、豊後大野土木事務所分6箇所、竹田土木事務所分3箇所、玖珠土木事務所分1箇所、日田土木事務所分7箇所、中津土木事務所分9箇所、県有財産経営室分1箇所、水産振興課分2箇所、畜産振興課分1箇所、施設整備課分1箇所、企業局分1箇所、教育財務課分1箇所、警察本部分1箇所の合計51箇所で試掘・確認、立会調査を実施した（第11～12表）。

2　国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査

国・その他事業については第13表のとおりである。その内訳は、国土交通省分8箇所、防衛省分1箇所、国立大学法人分1箇所の試掘・確認調査、立会調査である。

第1表　埋蔵文化財分布調査の判定結果

周知の有無		判定	
周知遺跡	Ⅰ	A	確認調査が必要な地区。
		B	遺物の散布状況や地形等からみて遺跡の存在が希薄、または工事による埋蔵文化財への影響が少ないと想定され、立会調査での対応とする地区。
		C	工事による埋蔵文化財への影響がなく、事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定であったり、予定地内への立入が困難など、再度分布調査が必要な地区。
周知遺跡外	Ⅱ	A	遺物の散布が確認され、地形的に遺跡の存在する可能性があるため、試掘調査が必要な地区。
		B	わずかではあるが、遺跡の存在する可能性があるため、立会調査が必要な地区。
		C	事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定又は予定地内への立入が困難など、再度分布調査が必要な地区。

第2表 令和3年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧（1）

（農村整備計画課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
1	日出水利耕地事務所	経営体育成基盤整備事業	西溝井	杵築市大字溝井		区画整理 A=7.3ha	Ⅱ－C
2	日出水利耕地事務所	防災重点農業用溜池整備事業	長谷溜池	杵築市大字大内	新興池遺跡	堤体工 1式	Ⅰ－A Ⅱ－A Ⅱ－C
3	日出水利耕地事務所	経営体育成基盤整備事業	南山香	杵築市大字久木野		農地造成 A=3.3ha	Ⅱ－A
4	日出水利耕地事務所	障害防止対策事業	玖珠地区 （松栄水路）	玖珠郡玖珠町大字 岩室	旦ノ原遺跡	開水路 L=143.7m	Ⅰ－C
5	日出水利耕地事務所	障害防止対策事業	玖珠地区 （大井手水路）	玖珠郡九重町大字 松木		開水路 L=135.4m	Ⅱ－C
6	日出水利耕地事務所	障害防止対策事業	湯布院地区	由布市湯布院町大字 川上		頭首工 1箇所	Ⅱ－C
7	日出水利耕地事務所	防災重点農業用溜池整備事業	青柳溜池	杵築市大字八坂		堤体工 1式	Ⅱ－A Ⅱ－C
8	中部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	津久見	津久見市長目釜戸、 津久見瀬戸石		区画整理 A=6.4ha	Ⅱ－C
9	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	提子井路２期	由布市挾間町谷		水路トンネル L=60 m	Ⅱ－C
10	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	新井路2期	由布市庄内町小挾間		水路工 L=212.3 m	Ⅱ－C
11	中部振興局 農林基盤部	河川応急対策事業	昭和井路	大分市上戸次外		耐震補強工 N=2 橋	Ⅱ－C
12	中部振興局 農林基盤部	河川応急対策事業	大野川水管橋	大分市上戸次		護床工 N=1,793 個	Ⅱ－C
13	中部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	柚ノ木	由布市庄内町北 大津留		区画整理 A=6.8ha	Ⅱ－A Ⅱ－C
14	中部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	平石	由布市庄内町平石	神明原遺跡	区画整理 A=9.8ha	Ⅰ－D
15	中部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備事業	中尾ダム	大分市木佐上		洪水吐補強、 放流施設改修	Ⅱ－C
16	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	世利川井路	大分市上詰		用水路工 L=1,000m	Ⅱ－C
17	中部振興局 農林基盤部	河川工作物応急対策事業	嘉永小野鶴	大分市田原		頭首工改修 L=115m	Ⅱ－C
18	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	元治水	由布市挾間町時松		水路工 L=170.8 m	Ⅱ－C
19	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	古野井路	由布市挾間町		水路トンネル L=504.7m	Ⅱ－C
20	中部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	明治大分2期	大分市木上		水路トンネル L=180m	Ⅱ－C
21	中部振興局 農林基盤部	基幹水利保全対策事業	昭和井路３期	①大分市松岡 ②大分市東上野 ③大分市野間	②東上野遺跡 ③丹生川坂ノ 市条里跡	水路工 L=764 m	①Ⅱ－C ②Ⅰ－C ③Ⅰ－A
22	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	細田	佐伯市弥生大字細田		土層改良 A=20.0a	Ⅱ－C
23	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯２期 （沖田工区）	佐伯市大字木立		農道舗装 L=300 m	Ⅱ－C
24	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯２期 （西野工区）	佐伯市大字堅田		農道舗装 L=140 m	Ⅱ－C
25	佐伯市 農政課	農業体質強化基盤整備促進事業	佐伯２期 （河内工区）	佐伯市直川大字 上直見		農道舗装 L=300 m	Ⅱ－C
26	豊肥振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	松本地区	竹田市君ヶ園・岩瀬	岩瀬遺跡	区画整理 A=3.1ha（君ヶ園） A=7.1.ha（岩瀬）	Ⅰ－A Ⅱ－A
27	豊肥振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	ふるさと宮城地区	竹田市久住町大字 白丹		区画整理 A=1.1ha A=0.9ha	Ⅱ－A
28	豊肥振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	竹田南部	竹田市門田		水路工事 L=230m	Ⅱ－C
29	豊肥振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	竹田南部	竹田市門田		ほ場整備工事 L=2.1ha	Ⅱ－C
30	豊肥振興局 豊後大野 水利耕地事務所	経営体育成基盤整備事業	宇田枝	豊後大野市 清川町左右知	左右知遺跡群	区画整理 A=13.3ha	Ⅰ－A
31	豊肥振興局 豊後大野 水利耕地事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野東部	豊後大野市 大野町田代	高土町遺跡	管水路工 L=720m	Ⅰ－B Ⅱ－C
32	豊肥振興局 豊後大野 水利耕地事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野東部	豊後大野市 大野町後田		管水路工 L=150m	Ⅱ－C
33	豊肥振興局 豊後大野 水利耕地事務所	農業水利施設保全合理化事業	豊後大野東部	豊後大野市 大野町小倉木	徳尾遺跡	管水路工 L=570m	Ⅰ－B
34	豊肥振興局 大野川上 流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	竹田西部 2期地区	竹田市大字小塚	小塚遺跡群 原山西遺跡 原山天神裏遺跡	農道 L=1,588 m	Ⅰ－B
35	豊肥振興局 大野川上 流開発事業事務所	農業水利施設保全合理化事業	三本松地区	竹田市大字久保	三本松遺跡	排水路工 L=637 m	Ⅰ－B Ⅰ－C
36	豊肥振興局 大野川上 流開発事業事務所	水田畑地化推進基盤整備事業	下今地区	竹田市大字今	宮ノ元遺跡	区画整理 A=15.8ha	Ⅰ－A
37	豊肥振興局 大野川上 流開発事業事務所	水利施設等保全高度化事業	桑木地区	竹田市荻町桑木	蜘蛛手遺跡群 茶屋ノ元・上 後迫遺跡群	区画整理 A=20.0ha	Ⅰ－A
38	豊肥振興局 大野川上 流開発事業事務所	農地中間管理機構関連農地整備事業	宮平地区	竹田市荻町宮平	鳩ノ原遺跡	区画整理 A=9.6ha	Ⅰ－A
39	豊肥振興局 大野川上 流開発事業事務所	水利施設等保全高度化事業	荻柏原3期	竹田市荻町柏原		頭首工1式	Ⅱ－C

第3表 令和3年度 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧（2）

（農村整備計画課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
40	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	水利施設等保全高度化事業	藤渡	竹田市荻町藤渡	古賀遺跡群 向原遺跡群	排水路工 L=1340 m	Ⅰ－C
41	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	経営体育成基盤整備事業	高練木地区	竹田市荻町高練木	三割・川宇田遺跡群 高練木遺跡 成福寺跡 他	区画整理工 A=25ha	Ⅰ－A
42	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	経営体育成基盤整備事業	叶野地区	竹田市荻町叶野	天神鶴遺跡 米納迫遺跡群 天神鶴南遺跡 叶野遺跡	区画整理工 A=20ha	Ⅰ－A
43	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	荻３期	竹田市荻町西福寺	西福寺遺跡群	農道 L=621m	Ⅰ－B
44	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	農業水利施設保全合理化事業	高城地区	竹田市荻町高城		排水路工 L=300 m	Ⅱ－C
45	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	農業水利施設保全合理化事業	恵良原地区	竹田市荻町恵良原	恵良原遺跡群	排水路工 L=100 m	Ⅰ－B
46	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	経営体育成基盤整備事業	竹田西部 3期地区	竹田市大字今	水ノ元遺跡 ネギノ遺跡 上今遺跡	区画整理工 A=17.3ha	Ⅰ－A
47	豊肥振興局 大野川上流開発事業事務所	中山間地域総合整備事業	竹田西部地区	竹田市大字戸上	戸上・政所遺跡	農道 L=750m	Ⅰ－B
48	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	千倉ダム	日田市大字三和		浚渫工 一式	Ⅱ－C
49	西部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	出口（曽田第一池）	日田市天瀬町出口		ため池堤体工	Ⅱ－C
50	西部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	出口（出口池）	日田市天瀬町出口		ため池堤体工	Ⅱ－C
51	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	中村	九重町大字田野		水路工 L=1,700m	Ⅱ－C
52	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	玖珠2期	玖珠町大字大隈	長野城跡	水路工 L=2,300m	Ⅰ－C Ⅱ－C
53	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業（長）	女子畑	日田市天瀬町合田		水路トンネル L=350m	Ⅱ－C
54	西部振興局 農林基盤部	農業水利施設保全合理化事業	綱掛２期	九重町大字後野上		水路トンネル L=50m	Ⅱ－C
55	西部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	大原野第2	玖珠町大字山浦		路床工 L=1,480m	Ⅱ－C
56	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (内匠)	玖珠町大字森		暗渠排水工 A=2.4ha	Ⅱ－C
57	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (戸上)	玖珠町大字戸畑	谷ノ瀬遺跡	暗渠排水工 A=2.7ha	Ⅰ－B
58	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (清田川)	玖珠町大字四日市		暗渠排水工 A=1.5ha	Ⅱ－C
59	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (池の原)	玖珠町大字綾垣		暗渠排水工 A=2.0ha	Ⅱ－C
60	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (柚の木)	玖珠町大字古後		暗渠排水工 A=1.5ha	Ⅱ－C
61	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (梶原専道)	玖珠町大字古後		暗渠排水工 A=2.2ha	Ⅱ－C
62	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (鎗水)	玖珠町大字大隈		暗渠排水工 A=1.1ha	Ⅱ－B
63	西部振興局 農林基盤部	中山間地域総合整備事業	玖珠2期 (駅東)	玖珠町大字戸畑	傾城山古墳	暗渠排水工 A=4.2ha	Ⅰ－B
64	北部振興局 農林基盤部	経営体育成基盤整備事業	ロノ坪	宇佐市安心院町ロノ坪		区画整理 A=4.7ha	Ⅱ－C
65	北部振興局 農林基盤部	農地耕作条件改善事業	南宇佐2期	宇佐市南宇佐大宮迫	宇佐神宮境内遺跡	区画整理 A＝6.0ha	Ⅰ－B
66	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	森	豊後高田市大字森		区画整理 A=30.4ha	Ⅱ－A
67	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	江須賀	宇佐市大字江須賀	宇佐地区条里跡	区画整理 A=22.2ha	Ⅰ－A
68	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	小菊池	宇佐市大字四日市	小菊池遺跡 柳ヶ迫遺跡	ため池整備１式 土取場掘削１式	Ⅰ－A Ⅰ－D Ⅱ－A
69	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	鎌池	宇佐市大字下拝田		ため池整備１式 土取場掘削１式	Ⅱ－C
70	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	日足	宇佐市大字日足		ため池整備１式 土取場掘削１式	Ⅱ－C
71	北部振興局 農林基盤部	防災重点農業用ため池整備	第2三石溜池	豊後高田市大字田染		ため池整備１式	Ⅱ－C
72	北部振興局 農林基盤部	広域農道整備事業	宇佐第２	宇佐市大字南宇佐	藤田遺跡 大善寺窯跡 山守平遺跡	道路工 L=0.8km	Ⅰ－B
73	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	新浜	宇佐市大字松崎		区画整理 A=6.6ha	Ⅱ－C
74	北部振興局 農林基盤部	水田畑地化推進基盤整備事業	鍋島	中津市大字鍋島		区画整理 A=8.7ha	Ⅱ－D
75	北部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	魚ヶ鼻池	宇佐市大字立石		堤体工 L=114m 工事用道路工 L=496m	Ⅱ－C
76	北部振興局 農林基盤部	防災ダム整備事業	矢部東 (大坪池)	宇佐市大字正覚寺		堤体工 L=107m 工事用道路工 L=126m	Ⅱ－C
77	豊後高田市 耕地林業課	農地耕作条件改善事業	高田第２	豊後高田市草地		水路工 L=187.0m	Ⅱ－C
78	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	高田第２	豊後高田市美和		法面保護工 L=70.0m	Ⅱ－C

第4表　令和3年度　農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧（3）

（農村整備計画課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
79	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	高田第 2	豊後高田市新栄		法面保護工 L=40.0m	Ⅱ－C
80	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	高田第 2	豊後高田市草地	古城遺跡	余水吐改修工 L=82.0m	Ⅰ－C
81	豊後高田市 耕地林業課	農業基盤促進事業	真玉	豊後高田市中真玉		造成工 A=0.6ha	Ⅱ－C
82	宇佐市　耕地課	農地耕作条件改善事業	宇佐第 8 地区	宇佐市上矢部		客土　A=0.5ha	Ⅱ－C
83	宇佐市　耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第 11 地区	宇佐市山下		道路改良 L=120m	Ⅱ－C
84	宇佐市　耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第 14 地区	宇佐市清水		ため池改修 N=1 池	Ⅱ－C
85	宇佐市　耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第 14 地区	宇佐市清水		道路舗装　L=1050.0m	Ⅱ－C
86	宇佐市　耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第 14 地区	宇佐市宮熊		道路改良 L=41.0m	Ⅱ－C
87	宇佐市　耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第 14 地区	宇佐市西大堀		用水施設改修 N=1 基	Ⅱ－C
88	宇佐市　耕地課	農業基盤整備促進事業	宇佐第 14 地区	宇佐市大字乙女新田		用水施設改修 N=1 基	Ⅱ－C
89	宇佐市　耕地課	地域保全対策改善事業	宇佐市	宇佐市大字江須賀		用水施設改修 L=164.1 m	Ⅱ－C

（林務管理課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
90	中部振興局 農林基盤部	地方創生道整備推進交付金	入蔵大峠2号線	大分市沢田		開設 L=400m	Ⅱ－C
91	中部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金森林環境保全整備事業	吉四六線	臼杵市 野津町白岩		開設 L=200m	Ⅱ－C
92	南部振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	宇目蒲江線	佐伯市青山		開設 L＝ 200m	Ⅱ－C
93	南部振興局 農林基盤部	農山漁村地域整備交付金	宇目小国線	佐伯市宇目 大字大原		開設 L＝ 250m	Ⅱ－C
94	豊肥振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山線	竹田市 大字植木		開設 L＝ 400 m	Ⅱ－C
95	豊肥振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	三宅山線	竹田市 大字中		開設 L＝ 300 m	Ⅱ－C
96	北部振興局 農林基盤部	森林環境保全整備事業	豊前耶馬溪線	中津市耶馬溪町 大字川原口		開設 L ＝ 300 m	Ⅱ－C

（森林保全課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
97	東部振興局 農林基盤部	奥地保安林保全緊急対策事業	向ヶ平	別府市大字南立石字 向ヶ平		渓間工　2 基	Ⅱ－C
98	東部振興局 農林基盤部	奥地保安林保全緊急対策事業	日指	杵築市山香町 大字日指		渓間工　2 基	Ⅱ－C
99	中部振興局 農林基盤部	予防治山事業	清水	臼杵市大字深江		渓間工　1 基 流路工　L=30m	Ⅱ－C
100	中部振興局 農林基盤部	緊急機能強化・老朽化対策事業	下依	由布市 湯布院町中川		渓間工　3 基 （嵩上げ、側壁等）	Ⅱ－C
101	南部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	久保	佐伯市弥生 大字床木		渓間工 3 基	Ⅱ－C
102	南部振興局 農林基盤部	予防治山事業	石原	佐伯市弥生 大字尺間		渓間工 1 基	Ⅱ－C
103	南部振興局 農林基盤部	予防治山事業	原河内	佐伯市本匠 大字波寄		渓間工 1 基	Ⅱ－C
104	豊肥振興局 農林基盤部	予防治山事業	下ノ原	竹田市倉木		治山ダム工　2 基 A=0.05ha	Ⅱ－C
105	豊肥振興局 農林基盤部	復旧治山事業	宮尾	豊後大野市大石		治山ダム工　2 基 A=0.05ha	Ⅱ－C
106	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	樫原	九重町野上		谷止工 2 基	Ⅱ－C
107	西部振興局 農林基盤部	復旧治山事業	鯛生	日田市中津江村合瀬		山腹工 0.1 ha 谷止工 1 基	Ⅱ－C
108	西部振興局 農林基盤部	予防治山事業	垣添	日田市有田	馬形遺跡	山腹工 0.2 ha	Ⅰ－C Ⅱ－C
109	西部振興局 農林基盤部	予防治山事業	山手	日田市前津江町 大野		谷止工 1 基	Ⅱ－C
110	西部振興局 農林基盤部	予防治山事業	田ノ元	日田市上津江町 上野田		床固工 1 基 谷止工 1 基	Ⅱ－C
111	西部振興局 農林基盤部	緊急予防治山事業	小切畑	日田市大山町 西大山		落石防護網 92.0 m	Ⅱ－C
112	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	兎谷	宇佐市院内町 小野河内		渓間工　1 基	Ⅱ－C
113	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	岩本	宇佐市院内町 小稲		渓間工　1 基	Ⅱ－C
114	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	勘太郎	中津市山国町 槻木		山腹工　0.1ha 渓間工　1 基	Ⅱ－C

第5表　令和3年度　農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧（4）

（森林保全課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
115	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	ツクエ	中津市耶馬溪町 小友田		山腹工 0.2ha	Ⅱ－D
116	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	大内谷	宇佐市院内町 月俣		渓間工 2基	Ⅱ－C
117	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	地定	豊後高田市香々地町 上香々地		渓間工 1基	Ⅱ－C
118	北部振興局 農林基盤部	予防治山事業	中園ノ上	中津市山国町 中摩		山腹工 0.1ha 渓間工 1基	Ⅱ－C
119	西部振興局 農林基盤部	災害関連緊急地すべり事業	鰐	日田市大字鶴河内		山腹工 1.65ha 集水井工 39.0m 集排水ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ 1,180.0m 仮設工 1式	Ⅱ－C
120	西部振興局 農林基盤部	災害関連緊急治山事業	木六	日田市大山町 東大山		山腹工 0.2 ha	Ⅱ－C

（漁港漁村整備課）

番号	振興局名・課名	事業名	地区名	工事場所	遺跡名	実施面積（ha） 実施延長（m）	判定
121	漁港漁村整備課	水産流通基盤整備事業（特定）	佐賀関漁港	大分市佐賀関		防波堤（延伸） L=60.0m	Ⅱ－C
122	漁港漁村整備課	水産流通基盤整備事業（一般）	長洲漁港	宇佐市長洲		航路浚渫 V=65,000m3	Ⅱ－C
123	漁港漁村整備課	水産流通基盤整備事業（特定）	小祝漁港	中津市小祝		泊地浚渫 V=1,300m3	Ⅱ－C
124	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	小祝漁港	中津市小祝		舗装補修 L=38m	Ⅱ－C
125	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	長洲漁港	宇佐市長洲		道路舗装補修 L=160.0m・ L=157.6m 内突堤補修 L=20m 浮さん橋補修 L=10m	Ⅱ－C
126	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	亀川漁港	別府市亀川		物揚場補修 L=29.9m けい船護岸4号補修 L=10.0m	Ⅱ－C
127	漁港漁村整備課	水産物供給基盤機能保全事業	蒲江漁港	佐伯市蒲江蒲江浦		物揚場補修 L=301.8m	Ⅱ－C
128	漁港漁村整備課	漁港施設機能強化事業	松浦漁港	佐伯市鶴見地松浦、 沖松浦		岸壁補強 L=45.0m	Ⅱ－C
129	漁港漁村整備課	地方創生港整備推進交付金事業	竹田津漁港	国東市国見町竹田津		岸壁補修 1式 可動橋補修 1式	Ⅱ－C
130	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	松浦漁港	佐伯市鶴見地松浦、 沖松浦		岸壁補修 1式	Ⅱ－C
131	漁港漁村整備課	漁港機能増進事業	佐賀関漁港	大分市佐賀関		照明等補修 1式	Ⅱ－C
132	漁港漁村整備課	海岸保全施設整備事業	竹田津漁港海岸	国東市国見町竹田津		水叩工 L=58.3m	Ⅱ－C
133	漁港漁村整備課	海岸保全施設整備連携事業	松浦漁港海岸	佐伯市鶴見地松浦、 沖松浦		防潮堤設置 L=400m	Ⅱ－C
134	漁港漁村整備課	津波対策緊急事業	蒲江漁港海岸	佐伯市蒲江蒲江浦		防潮堤設置 L=190m	Ⅱ－C

第6表　令和3年度　土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧（1）

No.	事業者名	事業名	路線名・河川名等	事業場所		遺跡名	判定
				市町村名	大字		
1	豊後高田土木事務所	交付金　道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	小田原	寺田遺跡	Ⅰ－C
2	豊後高田土木事務所	交付金　道路改良	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野	上野条里	Ⅰ－D
3	豊後高田土木事務所	災害防除	豊後高田安岐線	豊後高田市	田染上野		Ⅱ－B
4	豊後高田土木事務所	交付金　道路改良	豊後高田国東線	豊後高田市	一畑		Ⅱ－B
5	豊後高田土木事務所	火山砂防	下長岩屋第１川	豊後高田市	長岩屋		Ⅱ－B
6	豊後高田土木事務所	急傾斜	権毛地区	豊後高田市	玉津	高田城跡	Ⅰ－C
7	豊後高田土木事務所	火山砂防	堂園第１川	豊後高田市	見目	小路遺跡	Ⅰ－C
8	豊後高田土木事務所	急傾斜	岩ノ下１地区	豊後高田市	中真玉		Ⅱ－B
9	国東土木事務所	交付金　道路改良	国東安岐線	国東市	安岐町下原		Ⅱ－B
10	国東土木事務所	交付金　交通安全	国道213号	国東市	国見町伊美	中須賀遺跡 伊美条里	Ⅰ－B
11	国東土木事務所	道路改良	文殊山浜線	国東市	国東町来浦		Ⅱ－B
12	国東土木事務所	交付金　災害防除	豊後高田安岐線	国東市	安岐町矢川		Ⅱ－A
13	国東土木事務所	火山砂防	長野川①	国東市	武蔵町吉広		Ⅱ－B
14	国東土木事務所	砂防改修	櫛来川	国東市	国見町櫛来		Ⅱ－B
15	別府土木事務所	道路改良	別府山香線	別府市	野田	北鉄輪遺跡	Ⅰ－B
16	別府土木事務所	道路改良	山香院内線	杵築市	日指		Ⅱ－B
17	別府土木事務所	道路改良	成仏杵築線	杵築市	大内		Ⅱ－A
18	別府土木事務所	道路改良	別府一の宮線	別府市	東山		Ⅱ－B
19	別府土木事務所	道路改良	山香院内線（恒道）	杵築市	山香町野原	恒道原田遺跡	Ⅰ－C
20	別府土木事務所	道路改良	別府山香線（内竈２）	別府市	内竈		Ⅱ－B
21	別府土木事務所	道路改良	八坂真那井線	杵築市	日野		Ⅱ－B
22	別府土木事務所	街路改良	南立石亀川線	別府市	鶴見		Ⅱ－B
23	別府土木事務所	急傾斜	城山地区	杵築市	城山	杵築城跡	Ⅰ－C
24	別府土木事務所	無電柱化	国道500号	別府市	石垣	春木芳元遺跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
25	大分土木事務所	道路改良	庄内久住線	由布市	庄内町大龍		Ⅱ－B
26	大分土木事務所	道路改良	国道442号	大分市	上宗方～市	玉沢地区条里跡	Ⅰ－A Ⅱ－A
27	大分土木事務所	道路改良	国道442号(石合)	大分市	今市	石合第1遺跡	Ⅰ－C
28	大分土木事務所	道路改良	中判田犬飼線（鳥巣）	大分市	端登		Ⅱ－B
29	大分土木事務所	電線共同溝	国道210号	大分市	新町～大道		Ⅱ－B
30	大分土木事務所	道路改良	国道197号	大分市	庄境～乙津町	鶴崎町遺跡群	Ⅰ－A Ⅱ－A
31	大分土木事務所	道路改良	鶴崎大南線	大分市	毛井	清水遺跡	Ⅰ－C
32	大分土木事務所	街路改良	庄の原佐野線	大分市	下郡	下郡遺跡群	Ⅰ－A Ⅱ－A
33	大分土木事務所	街路改良	里屋山線	大分市	里	丹生川坂ノ市条里跡	Ⅰ－B
34	大分土木事務所	河川改良	本田川	大分市	細	細地区条里跡	Ⅰ－B
35	大分土木事務所	河川改良	横瀬川	大分市	横瀬		Ⅱ－B
36	大分土木事務所	通常砂防	一尺屋川	大分市	一尺屋		Ⅱ－A
37	大分土木事務所	急傾斜	上小原地区	由布市	庄内原	小路遺跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
38	大分土木事務所	急傾斜	西角子原地区	大分市	角子原	王越遺跡	Ⅰ－B
39	大分土木事務所	急傾斜	中下②地区	大分市	丹生	下遺跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
40	大分土木事務所	急傾斜	御幸１地区	大分市	生石		Ⅱ－B
41	大分土木事務所	重要港湾　改修	大分港坂ノ市地区	大分市	細～馬場	小野古墳	Ⅰ－C Ⅱ－A Ⅱ－B

第7表　令和3年度　土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧（2）

No.	事業者名	事 業 名	路線名・河川名等	事 業 場 所		遺跡名	判定
				市町村名	大 字		
42	臼杵土木事務所	道路改良	祇園洲柳原線	臼杵市	臼杵	臼杵城下町跡	Ⅰ－C
43	臼杵土木事務所	道路改良	吉野原犬飼線	臼杵市	野津町千塚	木所遺跡	Ⅰ－A
44	臼杵土木事務所	道路改良	臼杵停車場線	臼杵市	臼杵	臼杵城跡	Ⅰ－B
45	臼杵土木事務所	道路改良	吉野原犬飼線	臼杵市	野津町千塚	千塚・長尾野遺跡群 千塚西遺跡	Ⅰ－D Ⅱ－D
46	臼杵土木事務所	道路改良	国道217号	臼杵市	福良		Ⅱ－B
47	臼杵土木事務所	交通安全	国道502号	臼杵市	掻懐	掻懐遺跡	Ⅰ－B Ⅰ－C
48	臼杵土木事務所	河川改修	臼杵川	臼杵市	掻懐	掻懐遺跡	Ⅰ－C
49	臼杵土木事務所	河川改修	津久見川	津久見市	津久見浦	大友氏別館跡	Ⅰ－C
50	臼杵土木事務所	砂防ダム	割後場川	臼杵市	野津町垣河内		Ⅱ－B
51	臼杵土木事務所	急傾斜	双葉南地区	臼杵市	戸室	戸室台遺跡	Ⅰ－A
52	臼杵土木事務所	急傾斜	家野地区	臼杵市	家野	家野遺跡	Ⅰ－C
53	佐伯土木事務所	道路改良	色宮港木立線	佐伯市	木立～浦代浦		Ⅱ－B
54	佐伯土木事務所	道路改良	床木海崎停車場線	佐伯市	海崎～戸穴		Ⅱ－A
55	佐伯土木事務所	砂防ダム	山王谷川	佐伯市	長谷		Ⅱ－B
56	佐伯土木事務所	河川改修	提内川	佐伯市	弥生提内		Ⅱ－B
57	佐伯土木事務所	河川改修	井崎川	佐伯市	弥生大坂本		Ⅱ－B
58	佐伯土木事務所	河川改修	久留須川	佐伯市	直川上直見	神ノ原遺跡	Ⅰ－C
59	豊後大野土木事務所	一般改良　道路改良	三重野津原線	豊後大野市	大野町藤北	藤北遺跡群	Ⅰ－C
60	豊後大野土木事務所	交付金　道路改良	三重新殿線	豊後大野市	千歳町前田 三重町百枝	上田原遺跡群 上田原東遺跡 原田第1遺跡	Ⅰ－C Ⅱ－B
61	豊後大野土木事務所	一般改良　道路改良	国道502号	豊後大野市	清川町臼尾		Ⅱ－B
62	豊後大野土木事務所	交付金　交通安全	国道326号	豊後大野市	三重町小坂	三重原遺跡群	Ⅰ－B
63	豊後大野土木事務所	一般改良　道路改良	中津留轟牧口停車場線	豊後大野市	清川町宇田枝	津留遺跡群	Ⅰ－B
64	豊後大野土木事務所	交付金　都計街路	三重停車場線	豊後大野市	三重町赤嶺 三重町市場		Ⅱ－A Ⅱ－B
65	豊後大野土木事務所	河川改修	奥岳川	豊後大野市	清川町三玉	中村遺跡群	Ⅰ－C
66	豊後大野土木事務所	河川改修	大野川	豊後大野市	三重町浅瀬 千歳町柴山	宇対瀬遺跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
67	豊後大野土木事務所	地すべり	山内地区	豊後大野市	犬飼町山内	志田原遺跡	Ⅰ－C
68	豊後大野土木事務所	通常砂防	栗栖川	豊後大野市	朝地町栗林	栗栖遺跡	Ⅰ－C
69	豊後大野土木事務所	急傾斜地　崩壊対策	石田地区	豊後大野市	朝地町板井迫		Ⅱ－A
70	竹田土木事務所	交付金　道路改良	庄内久住線	竹田市	直入町下田北		Ⅱ－B
71	竹田土木事務所	交付金　交通安全	庄内久住線	竹田市	久住町栢木	池畑遺跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
72	竹田土木事務所	一般改良	神原玉来線	竹田市	太田	牧遺跡	Ⅰ－C
73	竹田土木事務所	災害防除	小川穴井迫線	竹田市	岩瀬外	炭竈遺跡	Ⅰ－C
74	竹田土木事務所	交付金　都計街路	玉来吉田線	竹田市	玉来		Ⅱ－A
75	竹田土木事務所	交付金　道路改良	国道442号	竹田市	久住町久住	久住南登山口遺跡	Ⅰ－D
76	竹田土木事務所	交付金　道路改良	竹田五ヶ瀬線	竹田市	入田		Ⅱ－A Ⅱ－B
77	竹田土木事務所	一般改良	九重野荻線	竹田市	荻町瓜作	東福寺遺跡	Ⅰ－C
78	竹田土木事務所	通常砂防	第2矢原川	竹田市	入田	津賀牟礼城跡	Ⅰ－D
79	玖珠土木事務所	道路改良	書曲野田線	九重町 玖珠町	松木 岩室		Ⅱ－B
80	玖珠土木事務所	道路改良	玖珠山国線	玖珠町	古後	立羽田遺跡	Ⅰ－C
81	玖珠土木事務所	交通安全	飯田高原中村線	九重町	田野		Ⅱ－B
82	玖珠土木事務所	河川改良	野上川	玖珠町	野上	下右田遺跡 下右田B遺跡 釘野千軒遺跡	Ⅰ－C Ⅰ－D

第8表　令和3年度　土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財調査判定一覧(3)

No.	事業者名	事 業 名	路線名・河川名等	事 業 場 所		遺跡名	判定
				市町村名	大 字		
83	玖珠土木事務所	急傾斜	井の尻２地区	玖珠町	四日市		Ⅱ－B
84	日田土木事務所	交通安全	西有田豆田線	日田市	西有田		Ⅱ－A
85	日田土木事務所	道路改良	朝田日田線	日田市	小山	長者原遺跡	Ⅰ－A Ⅰ－C
86	日田土木事務所	街路事業	銭渕大宮線	日田市	高瀬	条里跡（高瀬条里）	Ⅰ－B Ⅰ－C
87	日田土木事務所	河川改修	二串川	日田市	友田		Ⅱ－A Ⅱ－B
88	日田土木事務所	河川改良	有田川	日田市	東有田	八田遺跡	Ⅰ－C
89	日田土木事務所	河川改良	田代川	日田市	二串	熊本遺跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
90	日田土木事務所	河川改良	渡里川	日田市	三和	三和教田遺跡	Ⅰ－D
91	日田土木事務所	河川改修	大肥川	日田市	大肥～夜明	祝原遺跡	Ⅱ－B
92	日田土木事務所	火山砂防	中大山川②	日田市	大山町西大山	中川原遺跡	Ⅰ－C
93	日田土木事務所	急傾斜	法恩寺地区	日田市	日高	法恩寺１～７号墳	Ⅰ－B
94	日田土木事務所	急傾斜	秋山地区	日田市	北豆田	夕田横穴墓群 大蔵古城跡	Ⅰ－B Ⅰ－C
95	日田土木事務所	急傾斜	屋敷地区	日田市	西有田	峰崎遺跡	Ⅰ－B
96	日田土木事務所	急傾斜	東寺地区	日田市	日高	平松遺跡 東寺横穴群（刃連横穴群）	Ⅰ－A
97	日田土木事務所	急傾斜	高瀬地区	日田市	高瀬	銭渕遺跡	Ⅰ－B
98	日田土木事務所	急傾斜	竹本地区	日田市	大肥	大肥吉竹遺跡	Ⅰ－C
99	中津土木事務所	交通安全（交付金）	万田四日市線	中津市	永添	沖代地区条里跡 西永添遺跡 永添中園遺跡	Ⅰ－A
100	中津土木事務所	道路改良	鍋島植野線(植野2)	中津市	植野	植野貝塚 植野古城遺跡	Ⅰ－B
101	中津土木事務所	道路改良	渋見成恒中津線(原口2)	中津市	原口	原口遺跡	Ⅰ－B
102	中津土木事務所	道路改良	中津高田線(角木)	中津市	角木		Ⅱ－B
103	中津土木事務所	交通安全	渋見成恒中津線(田口)	中津市	三光田口	瑞雲寺遺跡	Ⅰ－A Ⅱ－A
104	中津土木事務所	街路改良	外馬場鯖矢堂線(牛神)	中津市	牛神	牛神城跡 濱田遺跡 一ツ松城跡	Ⅰ－A Ⅰ－C Ⅱ－A
105	中津土木事務所	交通安全	中津吉冨線(合馬)	中津市	合馬	大道端遺跡	Ⅰ－D Ⅱ－D
106	中津土木事務所	河川改修	山国川	中津市	耶馬溪町 樋山路～宮園		Ⅱ－B
107	中津土木事務所	河川改修	犬丸川	中津市	三光森山	権現島遺跡	Ⅰ－A
108	中津土木事務所	通常砂防事業	平原下川	中津市	耶馬溪町 大野	大野遺跡	Ⅰ－C
109	中津土木事務所	通常砂防事業	大野中川	中津市	耶馬溪町 大野	大野遺跡	Ⅰ－D
110	宇佐土木事務所	交付金　道路改良	宇佐本耶馬渓線	宇佐市	江須賀	宇佐地区条里跡	Ⅰ－B
111	宇佐土木事務所	交付金　道路改良	中津高田線	宇佐市	江須賀～金屋	宇佐地区条里跡 山の上遺跡	Ⅰ－A Ⅱ－A Ⅱ－B
112	宇佐土木事務所	一般改良	山袋久々姥線	宇佐市	山下		Ⅱ－B
113	宇佐土木事務所	交付金　交通安全	中津高田線	宇佐市	浜高家	安福寺切寄跡	Ⅰ－B Ⅱ－B
114	宇佐土木事務所	交付金　交通安全	国道387号	宇佐市	院内町下余		Ⅱ－B
115	宇佐土木事務所	交付金　交通安全	下時枝今津停車場線	宇佐市	中敷田	吉久遺跡 富山遺跡 京徳遺跡	Ⅰ－B
116	宇佐土木事務所	交付金　交通安全	山香院内線	宇佐市	安心院町佐田		Ⅱ－B
117	玉来ダム建設事務所	(公) 治水ダム建設	玉来川	竹田市	久保	栗戸遺跡群	Ⅰ－B
118	玉来ダム建設事務所	河川改良	玉来川	竹田市	久保	西園南遺跡	Ⅰ－C

第9表　県機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
1	総務部 県有財産経営室	荷揚町広場整備工事	大分市	荷揚町	府内城・城下町	Ⅰ－A
2	豊肥振興局	県営中山間地域総合整備事業 （竹田南部地区）	竹田市	門田		Ⅱ－A
3	北部振興局	防災重点農業用ため池整備事業	中津市	犬丸	上畑成遺跡	注意
4	北部振興局	一ツ石溜池提体工事	豊後高田市	田染池部		Ⅱ－C
5	北部振興局	小田池提体改修工事	豊後高田市	佐野		Ⅱ－A
6	北部振興局	迫田溜池提体改修工事	豊後高田市	小田原		Ⅱ－C
7	北部振興局	矢部西奥山池提体工事	宇佐市	上矢部		Ⅱ－C
8	北部振興局	矢部東谷山下池改修工事	宇佐市	上矢部		Ⅱ－C
9	福祉保健部 福祉保健企画課	北部保健所相談室新築工事	中津市	中央町１丁目	沖代地区条里跡	Ⅰ－C
10	農林水産部 畜産振興課	大分家畜保健衛生所備蓄倉庫新築工事	大分市	小野鶴		Ⅱ－C
11	農林水産部 畜産振興課	玖珠家畜保健衛生所備蓄倉庫新築工事	玖珠町	大隈		Ⅱ－C
12	農林水産部 畜産振興課	宇佐家畜保健衛生所備蓄倉庫新築工事	宇佐市	和気		Ⅱ－B
13	農林水産研究指導センター	大径材利用促進事業	日田市	有田	佐寺原遺跡	Ⅰ－B
14	土木建築部 施設整備課	県庁車椅子駐車場整備工事	大分市	大手町３丁目	府内城・城下町	Ⅰ－B
15	土木建築部 日田土木事務所	貫見川災害関連緊急砂防事業	日田市	大山町西大山		Ⅱ－C
16	土木建築部 中津土木事務所	山国川河川改修事業	中津市	耶馬溪町金吉		Ⅱ－C
17	土木建築部 中津土木事務所	津民川河川改修事業	中津市	本耶馬溪町東屋形		Ⅱ－C
18	土木建築部 中津土木事務所	都市計画道路外馬場錆矢堂線街路 改良事業	中津市	一ツ松		Ⅱ－C
19	企業局	大野川発電所旧職員公舎跡地整備工事	豊後大野市	犬飼町大寒		Ⅱ－B
20	企業局	芹川第二発電所リニューアル工事用 道路建設工事	由布市	庄内町龍原		Ⅱ－B Ⅱ－C
21	教育庁 教育財務課	大分東高校特別棟昇降機設置外工事	大分市	屋山	鋤崎遺跡	Ⅰ－B
22	教育庁 教育財務課	さくらの杜高等支援学校プール建設工事	大分市	東大道２丁目	東大道遺跡	Ⅰ－B
23	教育庁 教育財務課	大分新設特別支援学校渡り廊下建設工事	大分市	東大道２丁目		Ⅱ－B
24	教育庁 教育財務課	三重総合高校更衣室増築工事	豊後大野市	三重町秋葉		Ⅱ－B
25	警察本部	長浜町宿舎解体工事	大分市	長浜町２丁目	中世大友府内町跡	Ⅰ－B
26	警察本部	中津警察署地域棟建替他工事	中津市	中央町１丁目	沖代地区条里跡	Ⅰ－A

第10表　国機関実施事業に伴う埋蔵文化財分布調査一覧

No.	事業者名	事業名	事業場所		遺跡名	判定
			市町村名	大字		
1	国土交通省 筑後川河川事務所	玖珠川日高地区（上流）災害復旧工事	日田市	日高		Ⅱ－C
2	国土交通省 筑後川河川事務所	玖珠川日高地区（中流）災害復旧工事	日田市	日高		Ⅱ－C
3	国土交通省 筑後川河川事務所	玖珠川日高地区（下流）災害復旧工事	日田市	日高		Ⅱ－C
4	国土交通省 筑後川河川事務所	筑後川西大山地区災害復旧工事	日田市	西大山		Ⅱ－C
5	国土交通省 筑後川河川事務所	庄手川中島地区災害復旧工事	日田市	中島		Ⅱ－C
6	国土交通省 筑後川河川事務所	花月川友田地区護岸外工事	日田市	友田		Ⅱ－C
7	国土交通省 大分河川国道事務所	国道10号簡易パーキング「宇佐市」整備工事	宇佐市	岩崎		Ⅱ－A
8	国土交通省 大分河川国道事務所	国道10号簡易パーキング「大分市」整備工事	大分市	神崎		Ⅱ－C
9	国土交通省 筑後川河川事務所	筑後川津辻地区築堤護岸工事	日田市	石井		Ⅱ－C
10	国土交通省 熊本営繕事務所	大分森林管理署敷地調査	大分市	長浜町３丁目	中世大友府内町跡	Ⅰ－B
11	国土交通省 山国川河川事務所	相原地区河川改修事業	中津市	相原		Ⅱ－C
12	防衛省 陸上自衛隊玖珠駐屯地	玖珠駐屯地浄化槽整備	玖珠町	帆足	名草台遺跡	Ⅰ－A
13	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（平山工区）	宇佐市	安心院町平山		Ⅱ－C
14	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（中山１工区）	宇佐市	安心院町中山		Ⅱ－C
15	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（中山２工区）	宇佐市	安心院町中山		Ⅱ－C
16	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（下毛１工区）	宇佐市	安心院町下毛		Ⅱ－C
17	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（筌ノ口１工区）	宇佐市	安心院町筌ノ口		Ⅱ－C
18	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（筌ノ口２工区）	宇佐市	安心院町筌ノ口		Ⅱ－C
19	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（筌ノ口３工区）	宇佐市	安心院町筌ノ口		Ⅱ－C
20	農林水産省 駅館川農地整備事業所	国営駅館川土地改良事業（板場３工区）	宇佐市	安心院町板場		Ⅱ－C

第11表　令和3年度　県内遺跡試掘･確認･立会調査一覧(県事業分)(1)

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	国東土木事務所	県道国東安岐線道路改良事業	国東市安岐町下原		立会	令和3年4月5日		陶磁器	本調査なし
2	中津土木事務所	国道212号(日田山国道路)道路改良事業	中津市山国町守実		立会	令和3年4月6日			本調査なし
3	豊後大野土木事務所	県道三重新殿線(牟礼前田工区)道路改良事業	豊後大野市三重町上田原		立会	令和3年4月8日		磁器	本調査なし
4	大分土木事務所	国道197号(鶴崎拡幅)道路改良事業	大分市西鶴崎2丁目		試掘	令和3年4月20日		白磁、陶磁器	本調査なし
5	豊後大野土木事務所	県道三重新殿線(秋葉内田工区)道路改良事業	豊後大野市三重町内田		立会	令和3年4月22日		土師器、陶磁器	本調査なし
6	大分土木事務所	上小原地区急傾斜事業	由布市庄内町庄内原	小路遺跡	確認	令和3年5月24日	横穴遺構、石塔		本調査
7	竹田土木事務所	県道庄内久住線道路改良事業	竹田市久住町久住		試掘	令和3年6月10日			本調査なし
8	中津土木事務所	県道中津豊前線道路改良事業	中津市豊田	沖代地区条里跡	立会	令和3年6月21日			本調査なし
9	水産振興課	種苗生産施設整備事業	国東市国東町鶴川	飯塚遺跡	立会	令和3年6月25日			本調査なし
10	県有財産経営室	荷揚町広場整備工事	大分市荷揚町	府内城･城下町	確認	令和3年6月28日	土坑、溝	陶磁器、土師器、瓦、煉瓦、砥石	本調査
11	大分土木事務所	都市計画道路庄の原佐野線街路改良事業	大分市下郡南	下郡遺跡群	確認	令和3年6月29日	竪穴状遺構、土坑、溝、ピット	弥生土器、磁器	本調査
12	中津土木事務所	中津港臨港道路1号(重要港湾改修事業)	中津市田尻		立会	令和3年6月30日			本調査なし
13	竹田土木事務所	県道竹田五ケ瀬線道路改良事業	竹田市九重野		試掘	令和3年7月5日			本調査なし
14	国東土木事務所	県道国東安岐線道路改良事業	国東市安岐町下原		立会	令和3年7月6日			本調査なし
15	中津土木事務所	都市計画道路外馬場錆矢堂線街路改良事業	中津市牛神		試掘	令和3年7月26日～7月27日	水田層	土師器、磁器	本調査なし
16	企業局	大野川発電所旧職員宿舎撤去工事	豊後大野市犬飼町大寒		立会	令和3年8月5日			本調査なし
17	豊後大野土木事務所	大野川(浅瀬･柴山工区)河川改良事業	豊後大野市三重町浅瀬		立会	令和3年8月6日			本調査なし
18	警察本部	中津東交番新築工事	中津市上如水		試掘	令和3年8月11日			本調査なし
19	佐伯土木事務所	山王谷川通常砂防事業	佐伯市長谷	下城遺跡	立会	令和3年8月23日		陶磁器	本調査なし
20	臼杵土木事務所	双葉南地区急傾斜地崩壊対策事業	臼杵市戸室	戸室台遺跡	確認	令和3年8月24日	石切場(刻印･刻銘)		本調査
21	日田土木事務所	国道212号(日田拡幅)道路改良事業	日田市三和		試掘	令和3年8月26日			本調査なし
22	日田土木事務所	国道212号(日田拡幅)道路改良事業	日田市三和	塚原遺跡	確認	令和3年8月26日			本調査なし
23	日田土木事務所	中大山川火山砂防事業	日田市大山町西大山	中川原遺跡	立会	令和3年8月26日			本調査なし
24	畜産振興課	宇佐家畜保健衛生所備蓄倉庫設置工事	宇佐市和気		立会	令和3年8月30日			本調査なし
25	佐伯土木事務所	山王谷川通常砂防事業	佐伯市長谷	下城遺跡	立会	令和3年8月31日		陶磁器	本調査なし
26	中津土木事務所	県道渋見成恒中津線道路改良事業	中津市三光原口	原口遺跡	確認	令和3年9月15日			本調査なし
27	日田土木事務所	法恩寺地区急傾斜地崩壊対策事業	日田市日高	法恩寺1～7号墳	立会	令和3年9月15日	石切場(刻銘･矢穴)	磁器	本調査
28	中津土木事務所	県道中津豊前線道路改良事業	中津市豊田	沖代地区条里跡	立会	令和3年9月24日			本調査なし
29	玖珠土木事務所	井ノ尻2地区急傾斜地崩壊対策事業	玖珠町四日市		立会	令和3年9月27日			本調査なし
30	日田土木事務所	大肥川河川災害復旧等関連緊急事業	日田市大肥		立会	令和3年9月30日			本調査なし
31	中津土木事務所	都市計画道路外馬場錆矢堂線街路改良事業	中津市牛神		試掘	令和3年10月11日	水田層	土師器	本調査なし
32	佐伯土木事務所	山王谷川通常砂防事業	佐伯市長谷	下城遺跡	立会	令和3年10月12日		陶磁器	本調査なし
33	教育財務課	国東高校水理実習棟新築工事	国東市国東町鶴川	飯塚遺跡･高木遺跡	立会	令和3年10月12日			本調査なし
34	大分土木事務所	国道442号道路改良事業	大分市上宗方		試掘	令和3年10月13日			本調査なし

第12表　令和3年度 県内遺跡試掘･確認･立会調査一覧（県事業分）（2）

番号	事業者	事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
35	佐伯土木事務所	県道佐伯蒲江線道路改良事業	佐伯市堅田府坂		立会	令和3年10月25日		磁器	本調査なし
36	国東土木事務所	櫛来川砂防改修事業	国東市国見町櫛来		立会	令和3年10月26日		土師器、瓦器、磁器	本調査なし
37	豊後大野土木事務所	国道326号交通安全事業	豊後大野市三重町赤嶺	三重原遺跡群	立会	令和3年10月28日			本調査なし
38	中津土木事務所	県道臼木沖代線道路改良事業	中津市一ツ松	沖代地区条里跡	立会	令和3年10月29日			本調査なし
39	中津土木事務所	山国川河川改修事業	中津市耶馬溪町樋山路		立会	令和3年11月2日			本調査なし
40	豊後大野土木事務所	県道三重新殿線（牟礼前田工区）道路改良事業	豊後大野市三重町上田原		立会	令和3年11月19日			本調査なし
41	別府土木事務所	八坂川河川改修事業	杵築市中		試掘	令和3年11月24日			本調査なし
42	水産振興課	種苗生産施設整備事業	国東市国東町鶴川	飯塚遺跡	立会	令和3年11月25日			本調査なし
43	竹田土木事務所	県道庄内久住線道路改良事業	竹田市久住町久住		試掘	令和3年11月30日			本調査なし
44	豊後大野土木事務所	大野川広域河川改修事業	豊後大野市犬飼町下津尾		立会	令和3年12月1日		陶器	本調査なし
45	日田土木事務所	大肥川河川災害復旧等関連緊急事業	日田市夜明		立会	令和3年12月10日			本調査なし
46	豊後高田土木事務所	県道豊後高田安岐線災害防除事業	豊後高田市田染上野	（国史跡鍋山磨崖仏隣接地）	立会	令和3年12月13日			本調査なし
47	施設整備課	県庁舎車椅子駐車場整備工事	大分市大手町3丁目	府内城･城下町	立会	令和4年1月11日			本調査なし
48	大分土木事務所	国道197号歩道改修事業	大分市荷揚町	府内城･城下町	立会	令和4年1月17日		瓦、陶磁器	本調査なし
49	日田土木事務所	都市計画道路銭渕大宮線都市計画道路事業	日田市高瀬	条里跡（高瀬条里）	立会	令和4年1月27日			本調査なし
50	大分土木事務所	国道197号歩道改修事業	大分市荷揚町	府内城･城下町	立会	令和4年1月31日		瓦、陶磁器	本調査なし
51	大分土木事務所	都市計画道路庄の原佐野線街路改良事業	大分市下郡南		試掘	令和4年2月9日		土器片	本調査なし

第13表　令和3年度 国その他機関事業に伴う埋蔵文化財試掘確認･立会調査一覧

番号	事業者名		事業名	調査箇所	遺跡名	調査区分	調査期間	遺構	出土遺物	調査結果
1	国立大学法人	九州大学病院別府病院	九州大学病院別府病院土地有効活用	別府市鶴見		試掘	令和3年8月5日			本調査なし
2	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路	竹田市荻町馬場	谷尻原遺跡	確認	令和3年9月1日～9月3日		土器片	本調査なし
3	防衛省	陸上自衛隊玖珠駐屯地	玖珠駐屯地浄化槽整備	玖珠町帆足	名草台遺跡	確認	令和3年9月7日～9月8日	竪穴建物	弥生土器、土師器	本調査
4	国土交通省	大分河川国道事務所	国道10号高江拡幅事業	大分市中判田		試掘	令和3年9月28日			本調査なし
5	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路	竹田市荻町馬場	浦久保遺跡	確認	令和3年10月5日～10月6日		打製石斧	本調査なし
6	国土交通省	熊本営繕事務所	大分森林管理署敷地調査	大分市長浜町3丁目	中世大友府内町跡	立会	令和3年11月9日～11月15日			本調査なし
7	国土交通省	大分川河川国道事務所	国道10号錦町地区電線共同溝事業	大分市錦町	中世大友府内町跡（第154次調査）	立会	令和3年11月17日～12月9日	包含層	土師器	本調査なし
8	国土交通省	佐伯河川国道事務所	国道57号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路	竹田市君ヶ園		試掘	令和3年12月21日～12月24日	土坑、柱穴列、溝	青磁	本調査
9	国土交通省	大分川河川国道事務所	国道10号簡易パーキング宇佐整備事業	宇佐市岩崎		試掘	令和4年2月1日～2月3日			本調査なし
10	国土交通省	山国川河川事務所	中津連絡所撤去事業	中津市中央町	沖代地区条里跡	立会	令和4年2月16日			本調査なし

Ⅵ　県内遺跡発掘調査

１　県事業に伴う試掘確認・立会調査概要

（１）試掘調査

遺跡名		所在地	大分市西鶴崎２丁目
調査原因	国道197号（鶴崎拡幅）道路改良事業	調査期間	令和３年４月20日
調査担当	横澤　慈	時期	近世～近代
遺構	―	遺物	陶磁器、砥石

調査地は乙津川右岸の沖積地上である。

調査地の層序は、淡黄色砂（表土、30㎝）、暗灰褐色砂質土（盛土、30㎝）、砂礫混じりの灰褐色土（旧表土、30㎝）、褐色砂質土（40㎝）、粗粒砂混じりの淡褐色砂質土（基盤土）である。調査地はコンクリート基礎が残るなど、全体に攪乱を受けた状況であった。遺物は褐色砂質土を中心に近世～近代の陶磁器等が出土したが、遺構は確認されなかった。第２図１は見込みにデザイン化された「壽」字を施す磁器皿で19世紀中頃のもの、２は砂岩製の砥石である。以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断し、調査を終了した。

遺跡名		所在地	竹田市久住町久住
調査原因	県道庄内久住線道路改良事業	調査期間	令和３年６月10日・令和３年11月30日
調査担当	横澤　慈	時期	―
遺構	―	遺物	―

調査地は久住川と田町川の間の丘陵尾根部及び谷部平地である。事業地を２区に分け、１区に4箇所、２区に3箇所のトレンチを設定し調査を行った。

１区の 1 トレンチは尾根上にあり、灰褐色土（耕作土、50㎝）、酸化鉄混じりの暗灰褐色土（水田基盤土、20㎝）、硬質の褐色土（60 ㎝）を経て黄褐色土の地山に達する。2 トレンチは盛土（80㎝）下で淡黄白色砂質土の地山が現れ、削平を受けた状況が窺えた。谷部の3・4 トレンチでは、表土及びクロボク層下で淡黄褐色砂質土の地山に達する。地山までの厚さは3 トレンチで130㎝、4 トレンチで50㎝であった。

２区では、谷部の１トレンチでは灰褐色土(耕作土、40㎝)、酸化鉄混じりの灰色土（耕作土、25 ㎝）、橙灰色土（水田基盤土、15 ㎝）、暗黄褐色土（10 ㎝）、黄褐色土（20 ㎝）、灰黄褐色土（40 ㎝以上）の各層が認められた。基盤土以下は地山層である。尾根部の２・３ トレンチでは、暗褐色土（表土）を 30～70 ㎝除去すると黄

褐色土又は明黄褐色土の地山に達した。1・2区とも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果から、工事実施に問題ないものと判断した。

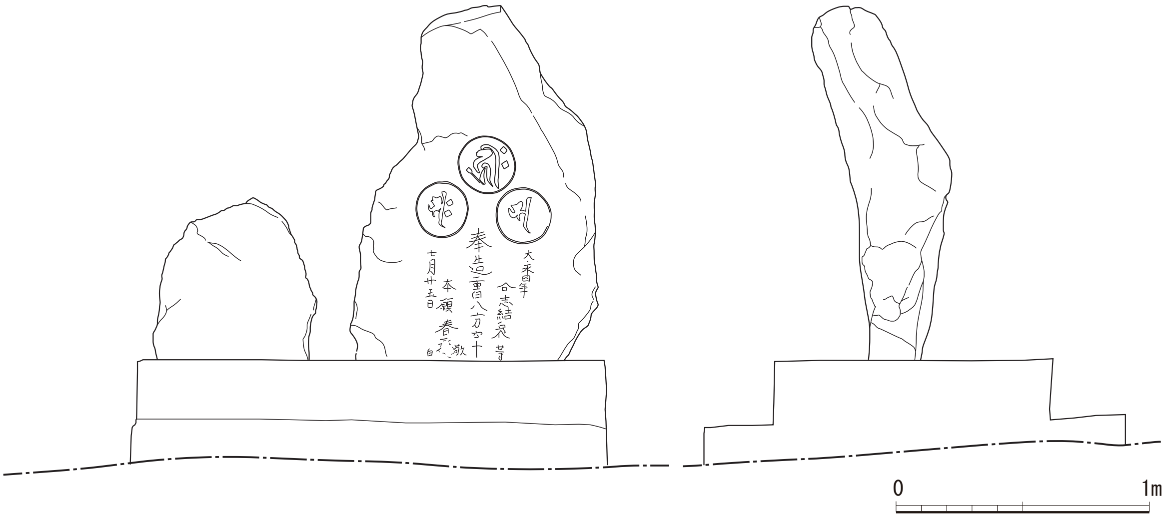
なお、1区2トレンチ周辺の事業地外で、大永4年（1524）銘のある自然石板碑と無銘の自然石板碑を確認した。また、2区3トレンチ傍の尾根上には宝塔・五輪塔からなる石塔群が認められた。いずれも大分県教育委員会が実施した中世石造物調査では把握しておらず、新たに確認したものである。

自然石板碑について

確認した石塔は板状を呈する凝灰岩の自然石を素材とした自然石板碑で、基部は二重のコンクリート台座によって固定されている。そのため他所から現在地で移転されたものであると推定された。板碑の高さはコンクリート台座上から 1.39m、幅0.97m、厚さ0.40mを測る。背面の調整は粗く、ノミ痕を顕著に残す。正面上部には上からキリーク、右下にサ、左下にサクの弥陀三尊の種子を彫り、それぞれ円相を持つ。種子は平彫りである。この種子の下に次の銘文を刻む。

大永四年
合志結集等
奉造□八方□
本願春□　敬白
七月廿五日

この石塔については、唯一、望月友善が著した『大分の石造美術』において、本文中には記載がないものの、巻末の一覧中に「久住町久住カロウド神降松所在 自然石碑 大永4年7月25日」の石塔がみられ、塔の種別と紀年銘が一致する。石塔の現在地は竹田市久住町久住字無田口で、望月の示す地名とは一致しない。望月の記す「カロウド」は、大字久住字加良登（からと）の聞き誤りで、「神降松」は「コウゴウマツ」とも読める。同じ読みとしてコウゴー松遺跡があり、旧久住町の町営グラウンド造成に伴い発掘調査が行われている。縄文時代後期を中心とした遺跡が報告されているが、報告書には石塔の記載はない。しかしながら、グラウンド造成に伴い造成地内にあった石塔を現在地に移転させたものである可能性が高い。石塔現在地からコウゴー松遺跡は約500〜600m程の距離である。



第１図 自然石板碑実測図（1/30）

田町所在石塔群について

石塔群は田町川左岸の丘陵上にある。石塔は宝塔１、数基の五輪塔からなる。確認した部材は、宝塔１（基礎１・塔身１、笠１、相輪２）、五輪塔（地輪８、水輪６、火輪２、空風輪８程度）である。他にいくらか埋もれているものがある可能性もある。相輪は同一個体であったものが折れたのであろう。従って、本来は宝塔１基、五輪塔８基からなる石塔群とみられる。宝塔塔身には「志」の刻字があるが、後刻である。紀年銘を持つものはなく詳細な年代は不明であるが、全体に小型化していることから戦国時代頃のものであろう。

遺跡名		所在地	竹田市九重野
調査原因	県道竹田五ケ瀬線道路改良事業	調査期間	令和３年７月５日
調査担当	横澤　慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は緩木川沿いの平地上である。

１トレンチでは、灰褐色の表土（層厚 30 ㎝）下に盛土（灰黄褐色土、110 ㎝）が見られ、その下で淡褐色土の地山を検出した。２トレンチでは表土（40 ㎝）下に黄色ローム（30 ㎝）があり、その下は淡黄白色土の地山となる。３トレンチでは表土（20 ㎝）、灰黄褐色土（水田基盤土、10 ㎝）、マンガン混じりの淡褐灰色土（沖積層、30 ㎝）、マンガン混じりの暗褐灰色土（沖積層、50 ㎝）、淡黄灰色砂質土（20 ㎝）、淡灰色粘質土（湿地堆積層）の堆積を確認した。各トレンチとも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

遺跡名		所在地	中津市牛神
調査原因	（都）外馬場錆矢堂線街路改良事業	調査期間	令和３年７月 26～27 日・10 月 11 日
調査担当	植田紘正	時期	中世
遺構	水田層	遺物	土師器、磁器

調査地は自見川と蛎瀬川に挟まれた沖積平野上である。

１区では、盛土（70cm）、黒色粘土（水田層、15cm）、中世土器片を含む灰色粘土（旧水田層、10cm）、黄褐色砂質土（15cm）、灰黄褐色砂質土（地山）である。調査地西端部では新旧の水田層が区別できたが、大部分は両者が混在した状況であり、有意な堆積層とみなせなかった。

２区では、西端部において１区で確認された水田層と旧水田層の間に赤褐色砂質土（15cm）の洪水砂層を確認した。こうした状況は令和３年度に本調査を実施した濱田遺跡と同様で、濱田遺跡の中世水田が調査地まで広がっている状況が窺えた。しかし、その広がりは限定的で、大部分が１区と同様に新旧水田層が混在した状況にあること、西端部についても攪乱により残存状況が必ずしも良好ではないことから、中世水田層の広がりや堆積状況等を記録し、調査終了とした。

遺跡名		所在地	中津市上如水
調査原因	中津東交番新築工事	調査期間	令和３年８月 11 日
調査担当	吉田　寛・小堀富史	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は天貝川右岸の低位丘陵上で、国道213号を挟んだ南には北原遺跡が所在している。

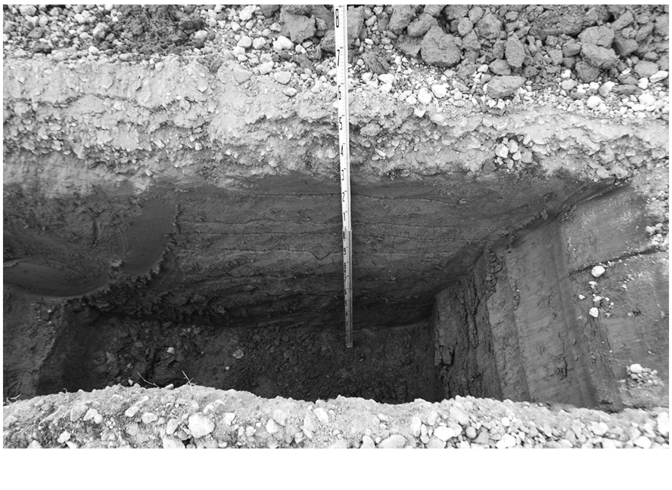
調査地の層序は、現代造成度（50㎝）、旧表土（25㎝）、礫混じりの明茶褐色粘質土である。この明茶褐色粘質土の上面で遺構検出を行ったが、遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。

以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断し、調査を終了した。

遺跡名		所在地	日田市大字三和
調査原因	国道 212 号（日田拡幅）道路改良事業	調査期間	令和３年８月 26 日
調査担当	横澤　慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は花月川右岸の沖積地上である。

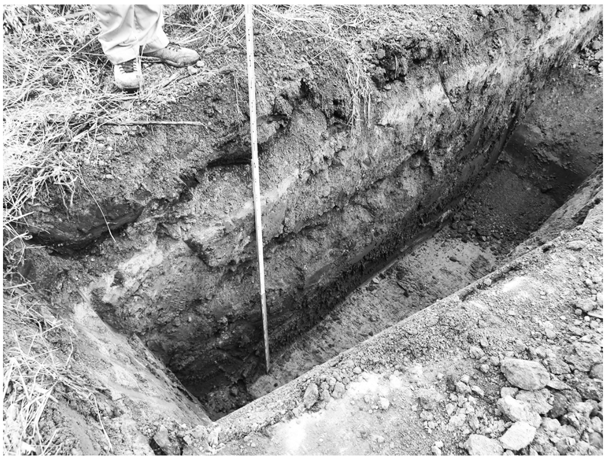
１トレンチの層序は、バラス層（20 ㎝）、暗灰色粘質土（水田層、10 ㎝）、淡灰色土（水田層、20 ㎝）、淡黄色土（水田基盤土、10 ㎝）、淡黄灰色土（旧水田層、15 ㎝）、淡黄色粘質土（旧水田基盤土、20 ㎝）、小礫を含む淡橙灰色土（15 ㎝）、淡褐灰色土（15 ㎝）、淡褐灰色砂質土（25 ㎝）、人頭大の礫を多量に含む礫質土（氾濫層）である。２トレンチでは旧水田層は確認されず、地表下 90 ㎝で氾濫層に達した。両トレンチとも水田層の下はいずれも沖積作用による自然堆積層とみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。そのため旧水田層の形成時期は明らかにできない。以上の結果、当該工事による埋蔵文化財への影響はないと判断し、調査を終了した。



遺跡名		所在地	大分市上宗方
調査原因	国道 442 号道路改良事業	調査期間	令和 3 年 10 月 13 日
調査担当	植田紘正	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は大分川と七瀬川に挟まれた沖積平野上にある独立丘陵の裾部に位置する。

調査地の基本層序は、表土(30㎝)、茶褐色砂質土(盛土、40～120㎝)、黄褐色又は赤褐色砂質土（地山）である。調査地の南側には湿地堆積層の黒色粘土（最大 50 ㎝）の堆積が認められた。こうしたことから、当該地の宅地化以前は、雄城台と宗方台の間の谷底であったと推測される。各トレンチから遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

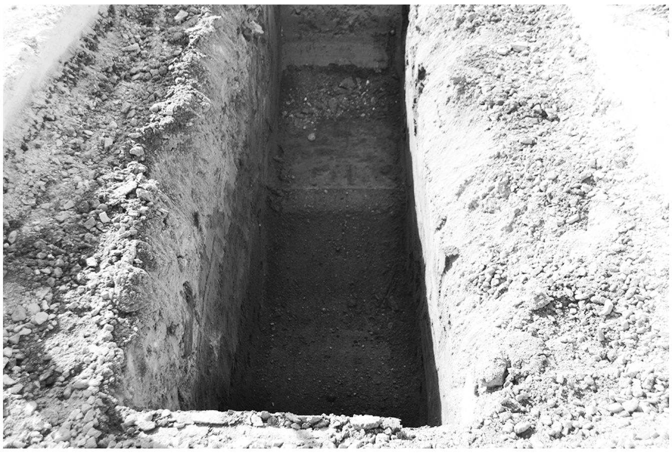


遺跡名		所在地	杵築市大字中
調査原因	八坂川河川改修事業	調査期間	令和 3 年 11 月 24 日
調査担当	横澤　慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は八坂川右岸の沖積地上である。

調査地の基本層序は、灰褐色土（30㎝）、淡黄色土（2 トレンチ、20 ㎝）又は硬質の淡黄灰色土（盛土、1 トレンチ、20 ㎝）、淡褐色シルト質土（30～45 ㎝）、暗灰褐色粘質土（15～20 ㎝）、黒色粘質土（40 ㎝）、暗褐灰色シルト質土（20 ㎝）、淡褐色シルト質土（基盤層）である。3 トレンチではさらに盛土により約 60 ㎝かさ上げされていた。調査の結果、各トレンチとも遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。土層の状況から盛土下の各層は水成の自然堆積で、黒色土が厚く堆積することから湿地状の環境であったとみられる。以上の結果を受け、工事実施に問題ないものと判断し、調査を終了した。

遺跡名		所在地	大分市下郡南
調査原因	（都）庄の原佐野線街路改良事業	調査期間	令和４年２月９日
調査担当	植田紘正・諸岡初音	時期	—
遺構	—	遺物	土器片



調査地は大分川右岸の沖積平地上である。調査地のすぐ東側に広がる自然堤防上には、弥生～近世にかけての複合遺跡である下郡遺跡群が所在する。

調査地の基本層序は、造成盛土（50～70cm）、黒色粘質土（耕作土、10～20cm）、褐色砂質土（盛土、50～60cm）、褐色粘質土（盛土、50～60cm）、褐色砂質土（自然堆積層、10cm）、粗粒砂層（地山）である。調査地からはわずかに土器細片１点が出土したが、遺構は確認されなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断し、調査を終了した。

２．確認調査

遺跡名	府内城・城下町	所在地	大分市荷揚町
調査原因	荷揚町広場整備工事	調査期間	令和３年６月 28 日
調査担当	横澤　慈・植田紘正	時期	近世～近代
遺構	土坑・溝状遺構	遺物	土師器、陶磁器、瓦、レンガ等

調査地は大分市中心部の沖積平野上で、府内藩校「遊焉館」や明治初期の県庁が置かれた場所にあたる。

調査地の層序は、盛土・攪乱土（30～50 ㎝）、炭混じりの淡褐色砂質土（10～20 ㎝）、淡灰褐色砂（20 ㎝）、淡黄灰色砂（10 ㎝）、灰褐色砂（20 ㎝以上）である。各トレンチとも、淡灰褐色砂層上面で土坑や溝状遺構を検出した。遺構検出面は地表下 50～60 ㎝である。遺物は近世～近代の陶磁器や瓦の他、古代の土師器や中世末期の京都系土師器、近代の煉瓦等も出土した。これらの点から、調査地には中世末～近代の遺構が残存していると判断された。

以上の結果を受け事業者と協議の結果、工事により切土が避けられない約 400 ㎡を対象に令和３年 10 月から本調査を実施した。

遺跡名	下郡遺跡群	所在地	大分市下郡南３丁目
調査原因	（都）庄の原佐野線街路改良事業	調査期間	令和３年６月 29 日
調査担当	植田紘正・諸岡初音	時期	弥生
遺構	竪穴状遺構・土坑・ピット	遺物	弥生土器、陶磁器

調査地は大分川右岸の自然堤防上である。調査地の西は大分市教育委員会が発掘調査を実施しており（下郡遺跡群第146次調査）、弥生時代の竪穴建物等が確認されている。

調査地の基本層序は、盛土(120～130cm)、黒色土(10～20cm)、赤褐色砂質土(地山)である。地山層の上面で竪穴状遺構、土坑、溝、柱穴を検出し、竪穴状遺構と溝から弥生土器片が出した。以上の結果、調査地には弥生時代を中心とした遺跡が残存しているとみられ、本調査が必要と判断された。これを受けて事業者と協議の結果、令和3年11月から下郡遺跡群第150次調査として本調査を実施した。

遺跡名	塚原遺跡	所在地	日田市花月
調査原因	国道 212 号（日田拡幅）道路改良事業	調査期間	令和３年８月 26 日
調査担当	横澤　慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は花月川左岸の沖積地上である。

調査の層序は、バラス（層厚 10 ㎝）、灰褐色土（水田耕作土、30 ㎝）、黄褐色土（水田基盤土、10 ㎝）、淡黄灰色礫混土（20 ㎝）、淡褐灰色礫混土（20 ㎝）、人頭大の礫を多量に含む礫質土（氾濫層）である。水田基盤土から下は円礫を多く含むことから、花月川の沖積作用による自然堆積とみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

遺跡名	原口遺跡	所在地	中津市三光原口
調査原因	県道渋見成恒中津線道路改良事業	調査期間	令和３年９月 15 日
調査担当	横澤　慈	時期	—
遺構	—	遺物	—

調査地は山国川と犬丸川に挟まれた洪積台地の谷部である。1 トレンチでは、淡黄褐色土（盛土、50 ㎝）下に、コンクリートやタイル等を含む灰褐色の盛土（70 ㎝以上）が確認された。地山を確認していないが、地表下 120 ㎝で湧水したためこれ以上の掘削を行わなかった。土層の状況から湿地を埋め立てて宅地を造成した状況が窺えた。2 トレンチでは暗褐色の盛土を90㎝掘り下げたところでコンクリート構造物を確認した。用地が狭い上に水道管の埋設により部分的な確認に止めざるを得なかったが、用地の大部分は構造物で攪乱されているとみられた。調査地から遺構・遺物は確認されず、以上の結果から、当該事業の実施については問題ないものと判断した。

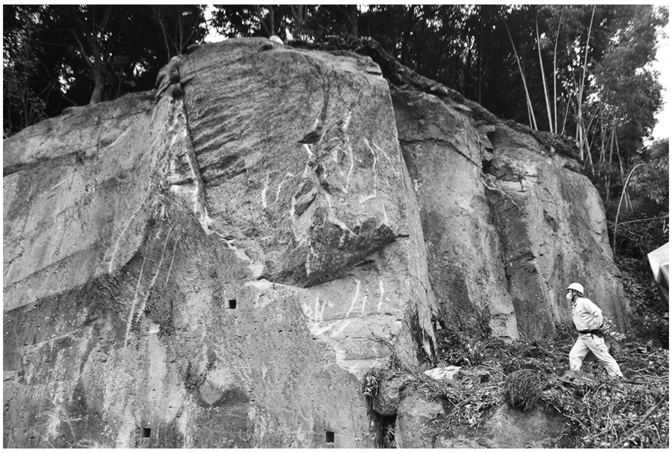
（3）立会調査

遺跡名	下城遺跡	所在地	佐伯市長谷
調査原因	山王谷川通常砂防事業	調査期間	令和３年８月 23 日～10 月 12 日
調査担当	横澤　慈	時期	近世～近代
遺構	—	遺物	陶磁器

調査地は大越川左岸の丘陵裾部である。砂防事業に伴う水路付替工事の掘削時に立会調査を実施した。

調査地は、丘陵裾を流れる水路沿いに石垣を築き道路を構築している。調査地の土層は、舗装板・バラス（15㎝）、硬質の暗褐色土（路床盛土、20 ㎝）、硬質の淡褐黄色土（10 ㎝）、硬質の暗灰褐色土（路床盛土、15 ㎝）、淡褐色土（整地土、20 ㎝）、淡褐灰色土（整地土、30 ㎝）、淡灰色礫混粘質土（流路層、20㎝）　、暗灰色粘質土（流路層、20㎝）　、暗灰色礫層（氾濫層）を確認した。この土層から、石垣を築いて流路を埋め立て、道路を構築した状況が窺えた。石垣基底部には胴木となる丸太を敷き、その上に落し積みで築石を積み上げている。遺物は盛土・整地土から近世～近代初頭の陶磁器、石垣裏込から型紙摺絵の磁器が出土しており、道路は近代初頭以降に構築されたものである。出土遺物を第 2 図 3～5 に示す。3 は肥前系染付磁器の輪花皿、4 は肥前系染付磁器皿で、割れ面に黒色の付着物（漆か？）が残る。5 は関西系陶器土瓶の蓋である。以上の結果、当該工事の実施に問題ないものと判断した。

遺跡名	法恩寺1～7号墳	所在地	日田市日高
調査原因	法恩寺地区急傾斜地崩壊対策事業	調査期間	令和３年９月15日
調査担当	横澤　慈・植田紘正	時期	近世～近代
遺構	石切場（矢穴、刻銘、枘穴）	遺物	磁器



調査地は三隈川流域の丘陵端部、溶結凝灰岩の切り立った崖面である。急傾斜地崩壊対策事業に係る重機掘削時に立会調査を実施した。

調査地一帯の岩壁には、採石した痕跡である矢穴や、「刃連」・「刃」の刻銘、方形の小さい枘穴３基（祠跡か）が確認された。崖面の前面は採石時に発生した破砕凝灰岩片を岩盤上に1.5m程埋めて嵩上げし、平坦面を造成していた。また、表土及び破砕凝灰岩層中から、少量ながら18世紀前半頃の磁器が出土した。以上の成果から、この崖面一帯は凝灰岩を採石した石切場であり、近世磁器の出土や、刻銘にある刃連村は明治８年に日高村となることから、創業年代は近世後半～近代初頭とみられる。

調査結果を受け、「法恩寺石切場跡」として大分県遺跡台帳に新規登録するとともに、令和３年10月から本調査を実施した。

遺跡名		所在地	国東市国見町櫛来
調査原因	櫛来川砂防改修事業	調査期間	令和３年10月26日
調査担当	横澤　慈	時期	中世
遺構	―	遺物	土師器、瓦器、陶磁器

調査地は櫛来川左岸の谷底平野上である。

調査地の層序は、灰褐色土（表土、20㎝）、明黄褐色土（水田基盤土、10㎝）、黄色小礫を含む褐色土（30㎝）、人頭大の礫を含む暗褐色土（20㎝）、灰褐色礫混粘質土（氾濫層）である。表土から19世紀代の近世磁器、暗褐色土中から13～14世紀代とみられる土師器、瓦器片が出土した。土師器、瓦器はともに摩滅していることから、当該層は中世段階の氾濫層で、これら遺物は周囲から流れ込んだものとみられる。また、令和２年度に当該箇所の南で実施した立会調査でも、同じ中世の氾濫層を確認している。遺物は３点図示した。第２図６は土師器坏の底部、７は瓦器椀、８は令和２年度調査出土の陶器甕である。遺構は確認されないことから工事実施に問題ないものと判断したが、周辺に中世の遺跡が存在する可能性があり、注意が必要である。

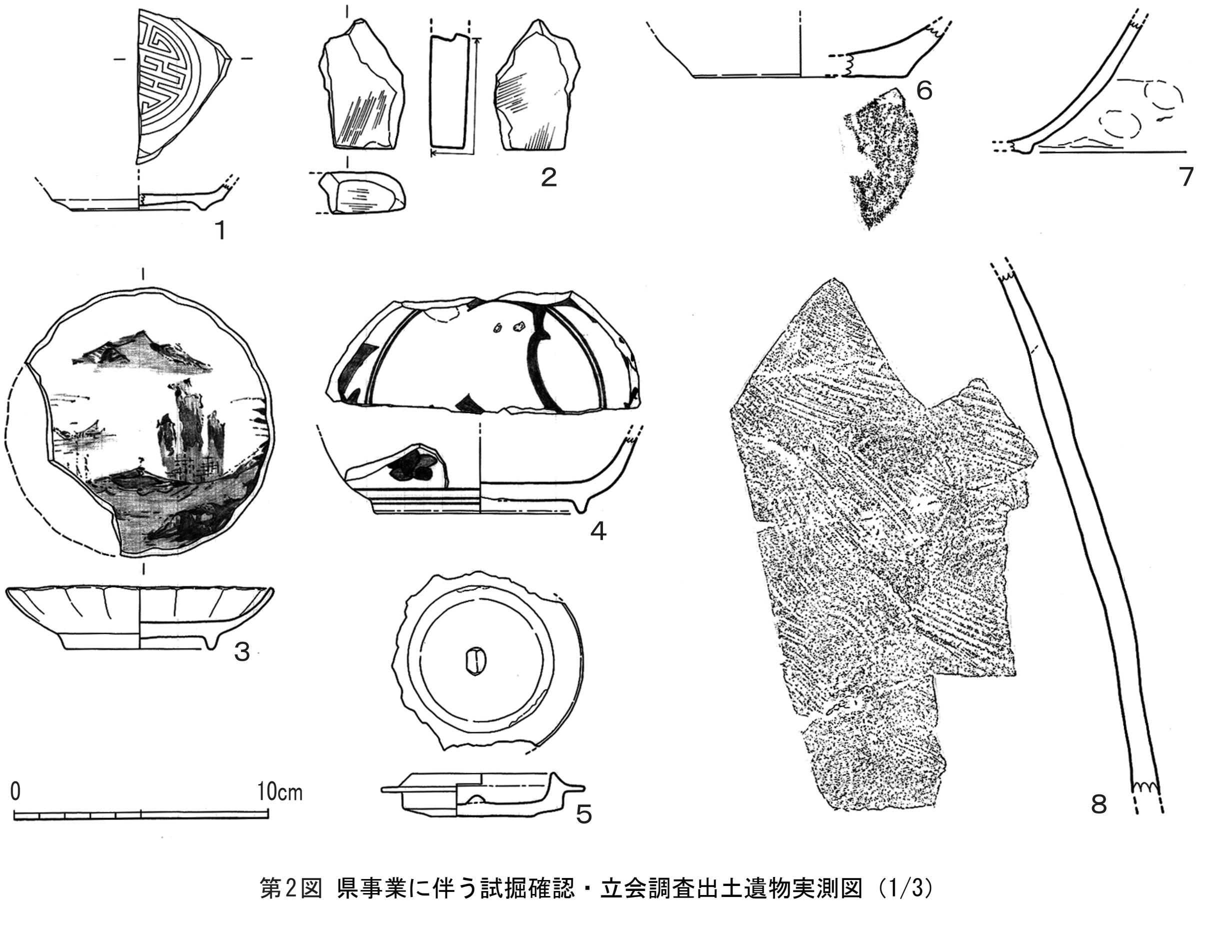
（4）令和２年度調査（補遺）

遺跡名	下郡遺跡群	所在地	大分市下郡南
調査原因	（都）庄の原佐野線街路改良事業	調査期間	令和３年３月18日
調査担当	土谷崇夫・植田紘正	時期	弥生
遺構	土抗・溝状遺構・ピット	遺物	弥生土器

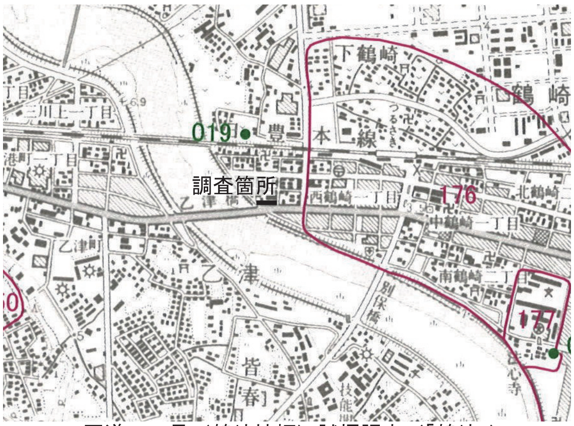
調査地は大分川右岸の自然堤防上である。

調査地の基本層序は、表土（10㎝）、盛土（50～110㎝）、灰色粘質土（30㎝）、暗褐色粘質土（90～100㎝）、柔質の灰黄褐色粘質土（40㎝程度）をへて、硬質の灰黄褐色粘質土（基盤土）に達する。この基盤層上面で土坑・溝状遺構・ピット等の遺構を検出した。また、少量ながら弥生土器等の遺物が出土した。この基盤層の下部についても深掘りして確認を行ったが、そこでは遺物・遺構は確認されなかった。

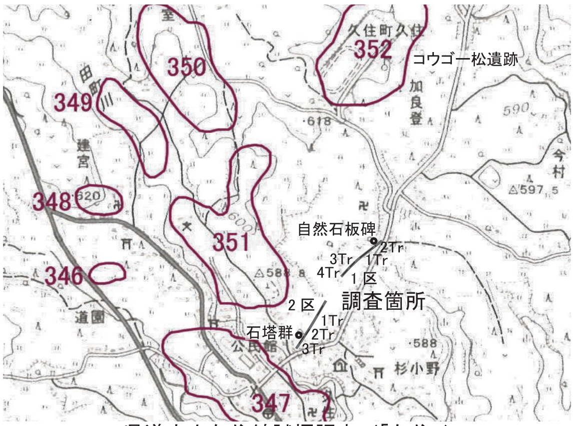
以上の結果、当該箇所については令和3年度以降に本調査を実施することとなった。



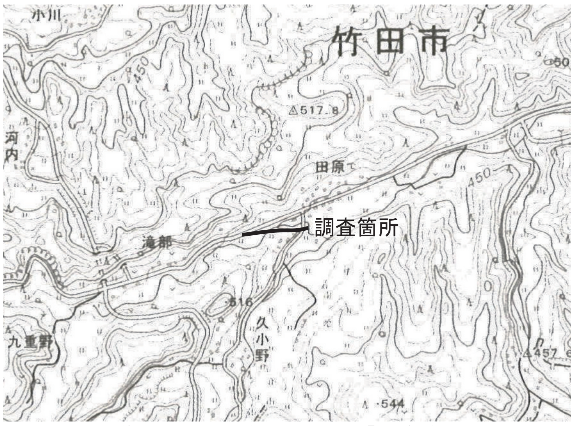
第2図 県事業に伴う試掘確認・立会調査出土遺物実測図（1/3）



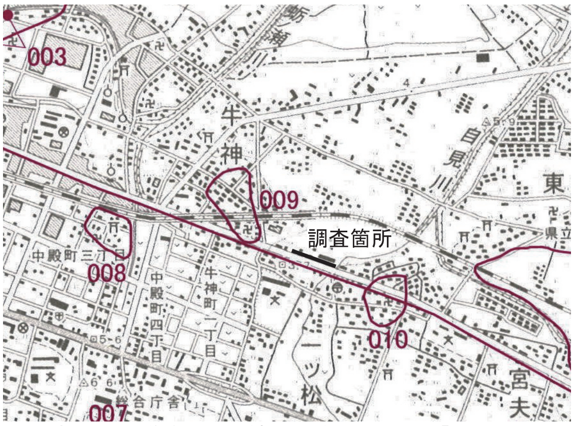
国道 197 号（鶴崎拡幅）試掘調査（「鶴崎」）



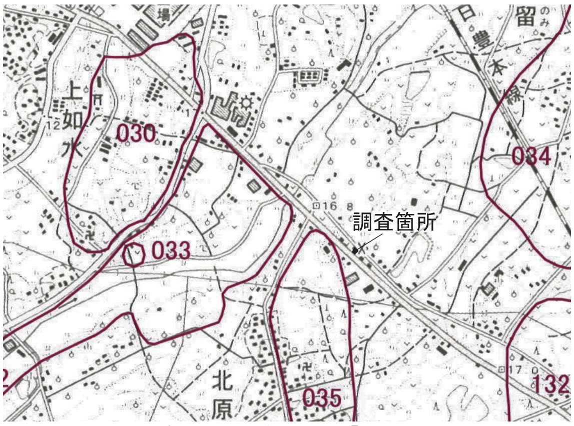
県道庄内久住線試掘調査（「久住」）



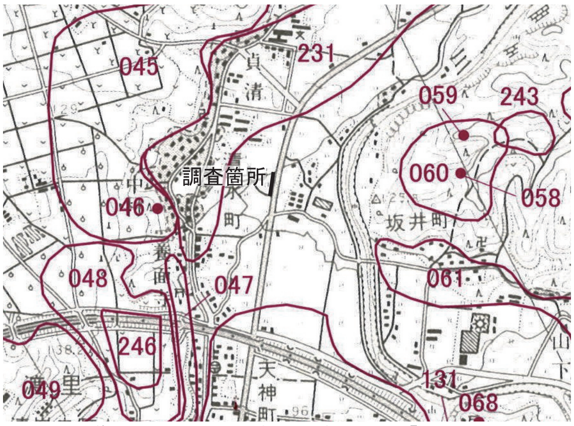
県道竹田五ヶ瀬線試掘調査（「豊後柏原」）



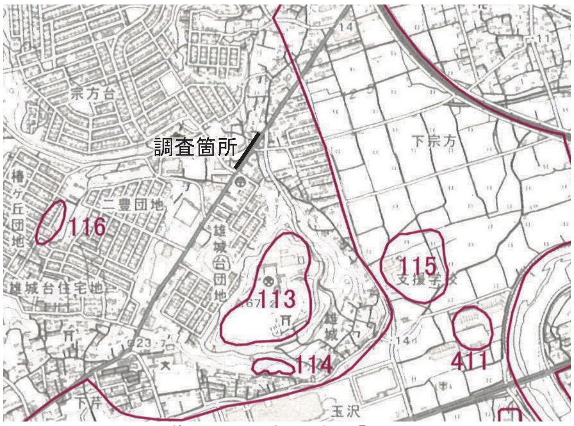
都市計画道路外馬場錆矢堂線試掘調査（「中津」）



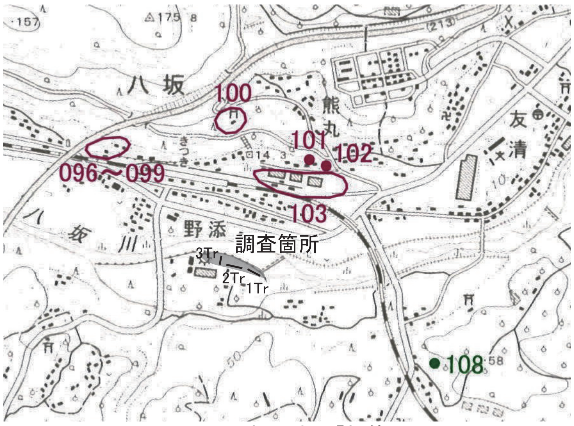
中津東交番試掘調査（「土佐井」）



国道 212 号（日田拡幅）試掘調査（「大行司」）



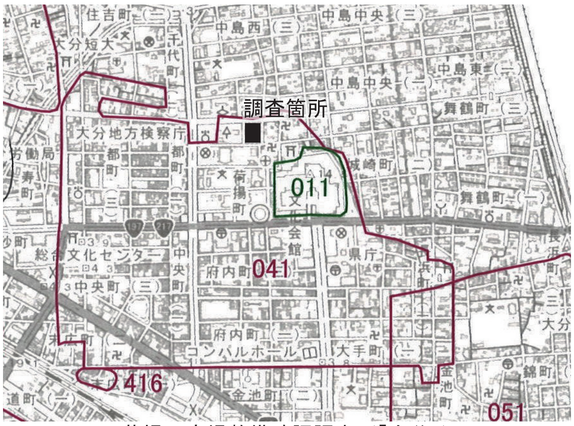
国道 442 号試掘調査（「大分」）



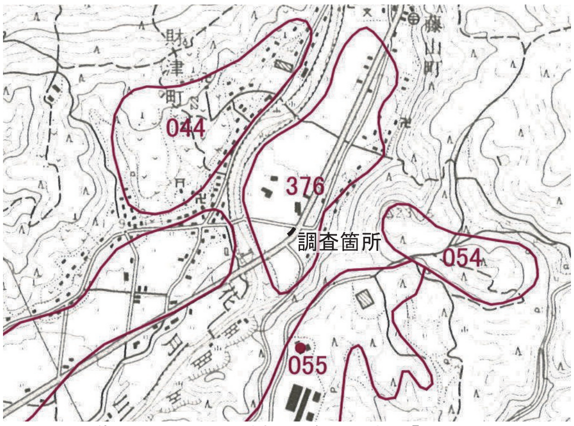
八坂川試掘調査（「杵築」）

第3図 県事業に伴う試掘確認・立会調査位置図①

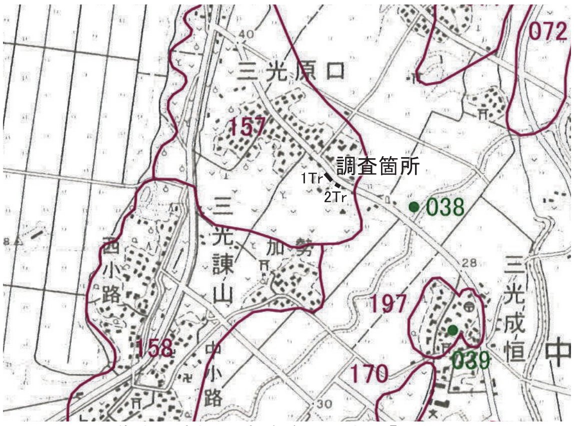
都市計画道路庄の原佐野線試掘・確認調査（鶴崎）



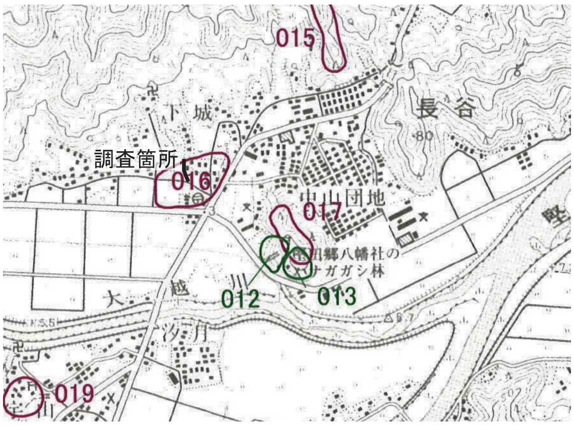
荷揚町広場整備確認調査（「大分」）



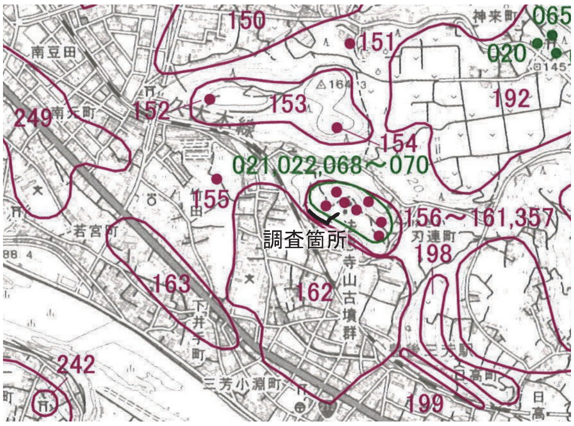
国道 212 号（日田拡幅）確認調査（「大行司」）



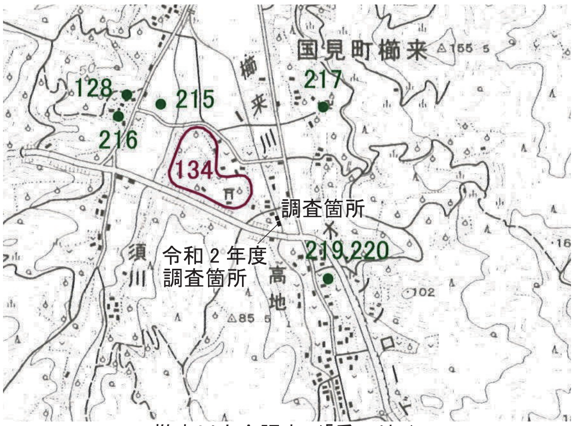
県道渋見成恒中津線確認調査（「土佐井」）



山王谷川立会調査（「佐伯」）



急傾斜法恩寺地区立会調査（「日田」）



櫛来川立会調査（「香々地」）

第４図　県事業に伴う試掘確認調査位置図②

2　国その他機関の事業に伴う確認・調査・立会調査

（1）試掘調査

遺跡名		所在地	別府市鶴見鶴見原
調査原因	九州大学病院別府病院土地有効活用	調査期間	令和３年８月５日
調査担当	吉田　寛・服部真和・小堀嵩史	時期	近現代
遺構	石積遺構	遺物	―

調査地は境川左岸の扇状地上である。調査地には石積遺構がを目的に試掘調査を実施した。

調査地の層序は、表土、茶褐色砂礫土、灰白色砂礫土で、掘削深度は50～95㎝である。 2つの砂礫土はいずれも人頭大の礫を含むもので、鶴見岳の土石流堆積物とみられる。石積遺構はその構築年代を確定することができなかったが、根石に沿って金属製の導水管が確認されたことや、付近に池の石組（病院関係者宅地の庭に構築されたもの）が存在すること、石積が池のカーブに沿って築かれている点から、この池に伴う施設である可能性が高い。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

遺跡名		所在地	大分市中判田昆布刈
調査原因	国道10号高江拡幅事業	調査期間	令和3年9月28日
調査担当	吉田　寛	時期	―
遺構	―	遺物	―

調査地は判田川と高江川に挟まれた沖積地上である。

調査地の層序は、近年の造成土（約3m）、旧道路（現代か?）の造成土（約1.2m）、青灰色グライ層（旧水田層?、約0.3m）である。掘り下げ深度が深く、これ以上の掘削ができなかったが、周辺には旧水田に由来する青灰色グライ層が広がっていると推定される。調査地からは遺構・遺物ともに確認することはできなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

遺跡名		所在地	竹田市君ヶ園
調査原因	国道 57 号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路	調査期間	令和 3 年 12 月 21 日～12 月 24 日
調査担当	服部真和・小堀嵩史	時期	中世
遺構	土坑・柱穴列・溝	遺物	青磁

調査地は滝水川右岸の丘陵裾部である。

調査地の大部分では水田層を除去すると黄灰色土の地山に達したが、一部では水田層下に近現代の造成土や厚い暗灰褐色土が認められた。掘削深土は約0.6～1.6mである。遺構は黄灰色土の上面で、土坑や溝状遺構、柱穴を検出した。柱穴には4～5基が直線状に並ぶものがあり、掘立柱建物か柵列である可能性が高い。遺物は柱穴から中世の龍泉窯青磁とみられる破片が1点出土した。遺物の出土が少ないため時期は確定できないものの、中世の集落遺跡である可能性が高い。

以上の結果により、当該箇所については小字名から「セハタ遺跡」として大分県遺跡台帳に登録するとともに、令和4年度以降に本調査を実施する予定である。

遺跡名		所在地	宇佐市岩崎
調査原因	国道 10 号簡易パーキング宇佐整備	調査期間	令和 4 年 2 月 1 日～2 月 3 日
調査担当	吉田　寛・小堀嵩史	時期	―
遺構	―	遺物	―

調査地は寄藻川と向野川に挟まれた沖積地上である。

調査地は国道10号沿いの店舗・宅地部分と、その北側の水田部分に分けられ、水田部分は宅地部分より一段低くなっている。調査地の層序は、水田部分では表土及び水田層を約20～60㎝除去すると礫混じりの地山に達する。上段宅地部では2mを越える盛土があり、その下で盛土前の水田層の上面を確認したが、危険防止のためこれ以上の掘り下げを行わなかった。こうした点からこの上段部の高まりは盛土造成によって形成されたもので、本来の地形は低地部と同様であったとみられる。調査地から遺構は確認されず、遺物も出土しなかった。以上の結果、当該工事の実施については問題ないものと判断した。

（２）確認調査

遺跡名	谷尻原遺跡	所在地	竹田市荻町馬場
調査原因	国道 57 号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路	調査期間	令和３年９月１日～9 月３日
調査担当	吉田　寛・小堀嵩史	時期	―
遺構	―	遺物	土器片

調査地は山ノ口川右岸の火山性台地上である。

調査地の基本層序は、黒褐色土（表土）、黄褐色土（上面が弥生時代～古墳時代の遺構面と想定）、アカホヤを含む明黄褐色土、暗褐色土、黒褐色土、黄褐色ローム（地山）である。調査の掘削深度は約160～190㎝である。調査では表土下の黄褐色土を弥生～古墳時代遺構面と想定し、この上面及びアカホヤ混じりの層中に遺構が存在するかの確認を行い、一部では地山まで掘り下げた。その結果、ゴボウ栽培に伴うトレンチャー痕が至る所に確認され、ほぼ全面的に攪乱を受けていることが判明した。トレンチャー痕は深さが１ｍ以上に及ぶ地点もあった。遺物は土器細片が数点出土したが、遺構は確認されなかった。

以上の結果、当該箇所の工事実施については問題ないものと判断したが、谷尻原遺跡では過去の発掘調査で遺構・遺物を確認していることから周囲に遺跡が残存している可能性は高く、周辺の開発に際しては確認調査が必要である。

遺跡名	名草台遺跡	所在地	玖珠町帆足
調査原因	玖珠駐屯地浄化槽整備	調査期間	令和３年９月７日～9 月８日
調査担当	吉田　寛	時期	弥生～古墳
遺構	竪穴建物	遺物	弥生土器、土師器

調査地は森川右岸の台地上である。

調査地の層序は、近年の置土・旧表土・暗褐色土（遺物包含層）・黄褐色土（地山）で、地山までの掘削深度は約90～120㎝である。黄褐色土の上面で平面プランが方形・円形の竪穴建物の一部と推定される遺構を確認した。竪穴建物埋土から古墳時代前期の土器片が出土した他、暗褐色土中からも弥生土器や土師器が一定量出土した。これらの点から、当該地には弥生時代後期～古墳時代前期の集落が展開しているとみられる。

以上の結果から、上記の地点については本調査が必要であり、令和4年度以降に条件が整い次第本調査を行う予定である。

遺跡名	浦久保遺跡	所在地	竹田市荻町馬場
調査原因	国道 57 号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路	調査期間	令和 3 年 10 月 5 日～10 月 6 日
調査担当	吉田　寛	時期	―
遺構	―	遺物	打製石斧

調査地は山ノ口川右岸の火山性台地上である。

調査地の基本的な層序として、表土、黒褐色土混じりの赤褐色土、茶褐色土、黒褐色土（旧表土）、黄褐色ローム（地山）の堆積を確認した。地山までの掘削深度は70～120㎝である。旧表土から上ではビニール片を含むことから近年の造成土であり、旧表土のすぐ下で地山が露出する状況から大きく削平を受けている状況が窺えた。遺物は黄色ロームへの漸位層から縄文時代の打製石斧1点が出土した（第6図9）。安山岩の横長剥片を素材とし、粗い刃部調整を施す。層位所見から本来の出土層位を保つものではない。他に遺構は確認されなかった。以上の結果、当該箇所については工事の実施に問題ないものと判断したが、浦久保遺跡では既往の発掘調査で縄文時代他の遺構・遺物が確認されており、調査地周辺については引き続き確認調査が必要である。

（3）令和２年度の調査（補遺）

遺跡名		所在地	大分市横瀬
調査原因	国道 210 号横瀬拡幅（第 3 地点）	調査期間	令和 3 年 3 月 19 日
調査担当	服部真和・佐藤　信	時期	―
遺構	―	遺物	土師器

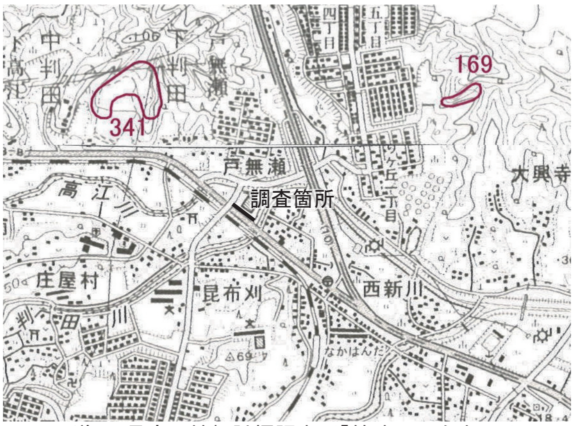
調査地は大分川右岸の沖積地上である。

調査地では表土下に水田層（2～4層）があり、その下に少量ながら中世の土器細片を含む暗褐色土（5層）が確認された。その下は自然堆積の褐色砂層（6層）で、この6層上面で遺構検出を行ったが、遺構は確認されなかった。また、遺物はいずれも細片であった。このため、当該地については事業実施に問題ないものと判断し、調査を終了した。

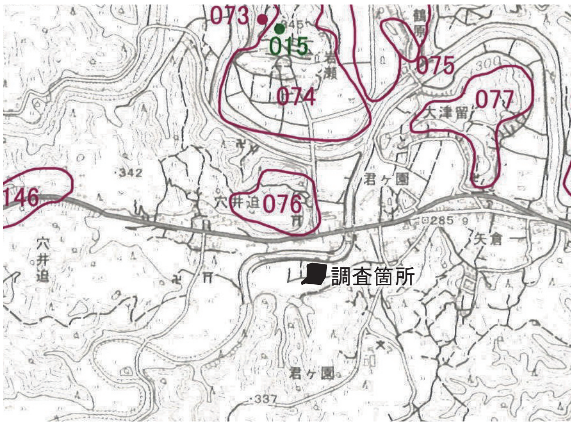
なお、令和2年度に実施した同事業第2地点の試掘調査でも同様の層位所見があり、やはり中世の土器片を含む暗褐色土が確認されている。第2地点の試掘調査結果は『大分県内遺跡発掘調査概報24』で報告済みであるが、ここで出土遺物について触れておく。第6図10は土師器坏である。全体的に磨滅しているが、底面に回転糸切痕が残る。中世のものであるが、周囲からの混入であろう。

以上の調査結果から、当該地周辺には中世の遺跡が存在する可能性が考えられる。出土土器は横瀬地区一帯の開発時期を示す可能性がある。

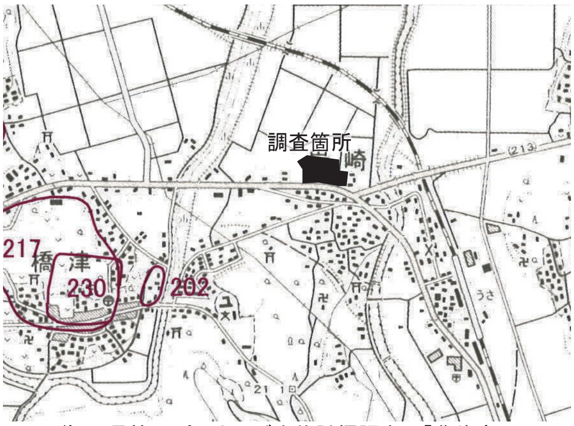
九州大学病院別府病院試掘調査（「別府西部」）



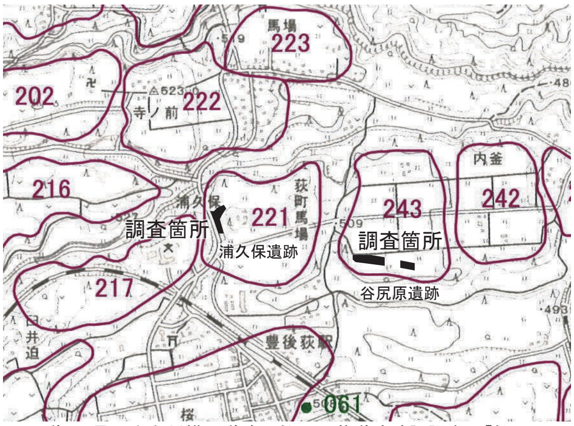
国道 10 号高江拡幅試掘調査（「鶴崎・戸次本町」）



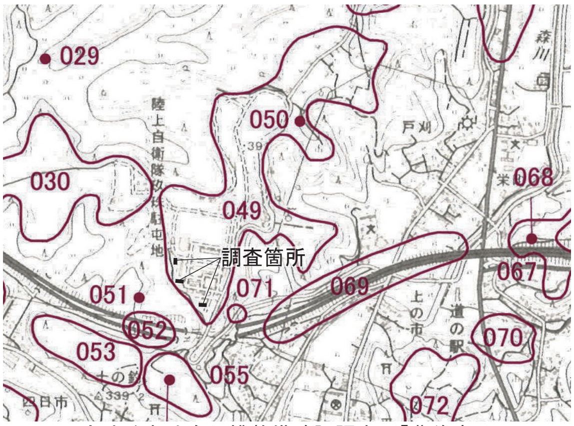
国道 57 号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路試掘調査（「桜町」）



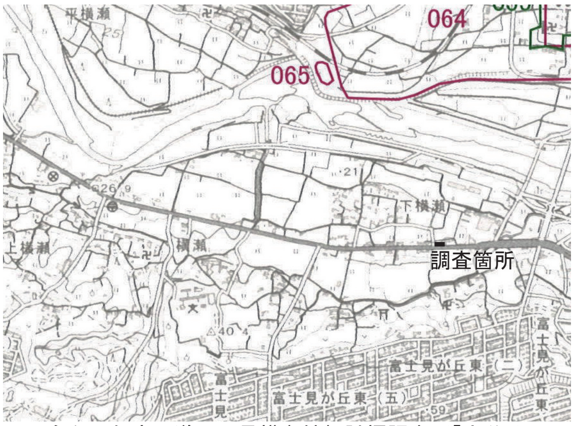
国道 10 号簡易パーキング宇佐試掘調査（「豊後高田」）



国道 57 号（中九州横断道路）竹田阿蘇道路確認調査（「桜町」）

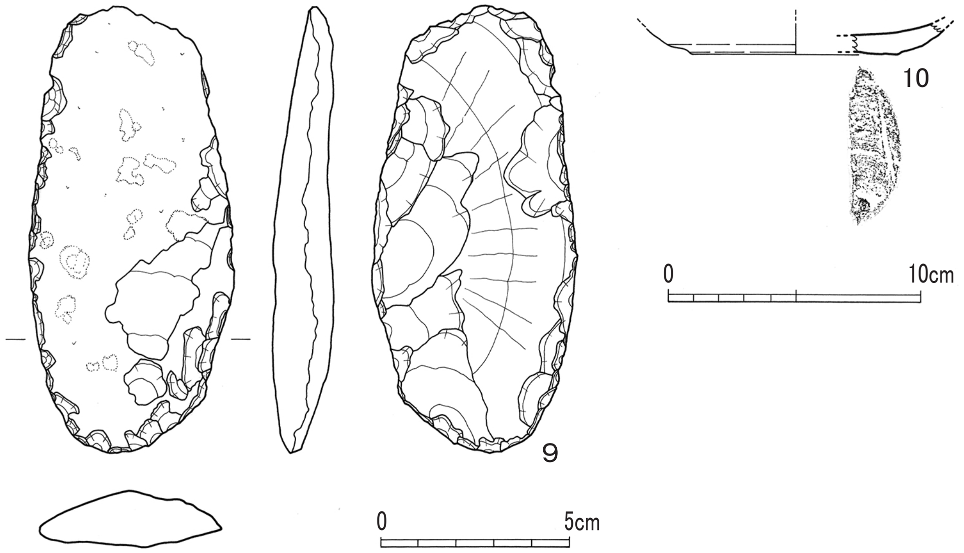


玖珠駐屯地浄化槽整備確認調査（「豊後森」）



令和 2 年度国道 210 号横瀬拡幅試掘調査（「大分」）

第５図 国･その他機関の事業に係る試掘確認調査位置図



第6図 国･その他機関事業に伴う試掘確認調査出土遺物実測図（1/2･1/3）

Ⅵ　近世重要遺跡詳細分布調査

大分県立埋蔵文化財センターでは、現状では十分な保護措置が図られていると言い難い近世の遺跡について、その保護のための基礎資料収集を目的とした詳細分布調査を平成29年度から実施している。

令和３年度は、昨年度に引き続き国東市の集落について、集落の構成要素等を入力し近世遺跡の一覧表を作成する基礎調査を行った。また、基礎調査を踏まえての現地調査については、調査対象が膨大であることからより効率的に調査を行うため、基礎調査結果から集落を大分県における近世遺跡の全県的な視点に基づいて類型化し、そのうえで既往の調査や指定文化財により近世の遺跡としてある程度認知されているものと、近世の遺跡としての認知が十分ではなく破壊の懸念があるものに区分し、特に後者について重点的に現地調査を行うこととした。令和３年７月22日には調査委員会を開催し、こうした調査方針や現地調査地域について協議を行った。新型コロナウィルス感染症（COVID-19）の影響により、県外調査委員及び文化庁調査官はWeb会議による参加となり、現地での指導は中止せざるを得なかった。

報 告 書 抄 録

ふりがな	おおいたけんないいせきはっくつちょうさがいほう
書名	大分県内遺跡発掘調査概報
副書名	
巻次	25
シリーズ名	
シリーズ番号	
編著者名	横澤 慈(編集)、吉田 寛、服部真和、植田紘正、小堀嵩史、諸岡初音
編集機関	大分県立埋蔵文化財センター
所在地	〒870-0152 大分市牧緑町1番61号 TEL 097-552-0077
発行年月日	西暦 2022年 3月 31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	おおいたしにしつるさきにちょうめ 大分市西鶴崎2丁目	201		33° 14′ 28″	131° 40′ 57″	20210420	670	国道197号(鶴崎拡幅)道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
	近世～近代		陶磁器・砥石	

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	たけたしくじゅうまちくじゅう 竹田市久住町久住	208		33° 1′ 27″	131° 17′ 55″	20210610・ 20211130	5,160	県道庄内久住線道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
				隣接地に中世石造物あり

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	たけたしくじゅうの 竹田市九重野	208		32° 52′ 50″	131° 18′ 47″	20210705	1,400	県道竹田五ケ瀬線道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	なかつしうしがみ 中津市牛神	203		33° 35′ 47″	131° 12′ 11″	20210726～ 20211011	1,490	(都)外馬場錆矢堂線街路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
	中世	水田層	土師器・磁器	濱田遺跡の水田層の広がりを確認

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	なかつしかみじょすい 中津市上如水	203		33° 34′ 40″	131° 14′ 19″	20210811	590	中津東交番新築工事

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	ひたしみわ 日田市三和	204		33° 20′ 47″	130° 56′ 34″	20210826	380	国道212号(日田拡幅)道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	おおいたしかみむなかた 大分市上宗方	201		33° 11′ 47″	131° 34′ 47″	20211013	1,560	国道442号道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 ° ′ ″	東経 ° ′ ″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	きつきしなか 杵築市中	210		33° 24′ 30″	131° 34′ 39″	20211124	2,750	八坂川河川改修事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

報告書抄録

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	おおいたしししもごおりみなみ 大分市下郡南	201		33°13′29″	131°37′45″	20220209	940	(都)庄の原佐野線街路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
			土器片	

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
ふないじょう・じょうかまち 府内城・城下町	おおいたしにあげまち 大分市荷揚町	201	201041	33°14′31″	131°36′34″	20210628	2,000	荷揚町広場整備工事

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
城跡	中世～近代	土坑・溝	土師器・陶磁器・瓦・レンガ等	本調査を実施

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
しもごおりいせきぐん 下郡遺跡群	おおいたしlしもごおりみなみ3ちょうめ 大分市下郡南3丁目	201	201137	33°13′27″	131°37′59″	20210629	1,000	(都)庄の原佐野線街路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
集落	弥生	竪穴状遺構・柱穴	弥生土器・陶磁器	本調査を実施

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
つかはらいせき 塚原遺跡	ひたしみわ 日田市三和	204	204376	33°21′18″	130°57′19″	20210826	220	国道212号(日田拡幅)道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
はるぐちいせき 原口遺跡	なかつしさんこうはるぐち 中津市三光原口	203	203157	33°32′47″	131°12′20″	20210915	400	県道渋見成恒中津線道路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
しもじょういせき 下城遺跡	さいきしながたに 佐伯市長谷	205	205016	32°56′18″	131°52′45″	20210823～20211012	570	山王谷川通常砂防事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
	近世～近代		陶磁器	

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
ほうおんじ1～7ごうふん 法恩寺1～7号墳	ひたしひだか 日田市日高	213	204156～204161・204357	33°18′34″	130°56′59″	20210915	1,000	法恩寺地区急傾斜地崩壊対策事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
生産	近世～近代	石切場	磁器、凝灰岩片	法恩寺石切場跡として新登録、本調査を実施

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	くにさきしくにみまちくしく 国東市国見町櫛来	214		33°39′40″	131°36′28″	20201125・20211026	650	櫛来川砂防改修事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
	中世		土師器・瓦器・陶磁器	

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
しもごおりいせきぐん 下郡遺跡群	おおいたしlしもごおりみなみ3ちょうめ 大分市下郡南3丁目	201	201137	33°13′27″	131°38′3″	20210318	740	(都)庄の原佐野線街路改良事業

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
集落	弥生	土坑・溝・ピット	弥生土器	令和2年度実施、本調査が必要

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	べっぷしつるみつるみばる 別府市鶴見鶴見原	202		33°17′31″	131°28′52″	20210805	2,000	九州大学病院別府病院土地有効活用

種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
	近現代	石積遺構		

報告書抄録

所収遺跡名	所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
	大分市中判田（おおいたしなかはんだ）	201		33° 10′ 5″	131° 38′ 10″	20210928	1,100	国道10号高江拡幅事業
	竹田市君ヶ園（たけたしきみがその）	208		32° 57′ 2″	131° 21′ 29″	20210628	7,300	国道57号（中九州横断道路）
	宇佐市岩崎（うさしいわさき）	211		33° 32′ 5″	131° 24′ 29″	20220201～20220203	7,200	国道10号簡易パーキング宇佐整備
谷尻原遺跡（たにじりばるいせき）	竹田市荻町馬場（たけたしおぎまちばば）	208	208243	32° 55′ 47″	131° 18′ 5″	20210901～20210903	8,050	国道57号（中九州横断道路）
名草台遺跡（なぐさだいいせき）	玖珠町帆足（くすまちほあし）	218	218049	33° 17′ 20″	131° 8′ 52″	20210915	270	玖珠駐屯地浄化槽整備
浦久保遺跡（うらくぼいせき）	竹田市荻町馬場（たけたしおぎまちばば）	208	208221	32° 55′ 52″	131° 17′ 46″	20211005・20211006	4,090	国道57号（中九州横断道路）
	大分市横瀬（おおいたしよこせ）	201		33° 11′ 15″	131° 32′ 58″	20210319	720	国道210号横瀬拡幅

所在地	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
大分市中判田					
竹田市君ヶ園	集落	中世	土坑・溝・柱穴列	青磁	セハタ遺跡として新登録、本調査が必要
宇佐市岩崎					
竹田市荻町馬場（谷尻原遺跡）					
玖珠町帆足（名草台遺跡）	集落	弥生・古墳	竪穴建物	弥生土器・土師器	本調査が必要
竹田市荻町馬場（浦久保遺跡）				打製石斧	
大分市横瀬				土師器	令和2年度調査

要約

本書は令和3年度国庫補助事業として実施した大分県内遺跡発掘調査の概要報告である。
調査は令和4年度大分県農林水産部実施事業に伴う分布調査、令和4年度大分県土木建築部実施事業に伴う分布調査、令和3年度大分県実施事業に係る試掘確認・立会調査、及び国・その他機関が実施する令和3年度実施事業に伴う試掘確認・立会調査等である。また、遺跡詳細分布調査として、主に国東市を対象に、近世重要遺跡詳細分布調査を実施した。

大分県内遺跡発掘調査概報 25

発行年月日　令和4年3月31日
編　　集　大分県立埋蔵文化財センター
所 在 地　〒870-0152　大分市牧緑町1-61
TEL 097（552）0077
印　　刷　外堀印刷有限会社
〒870-0025　大分市顕徳町1-10-21
TEL 097（536）2666